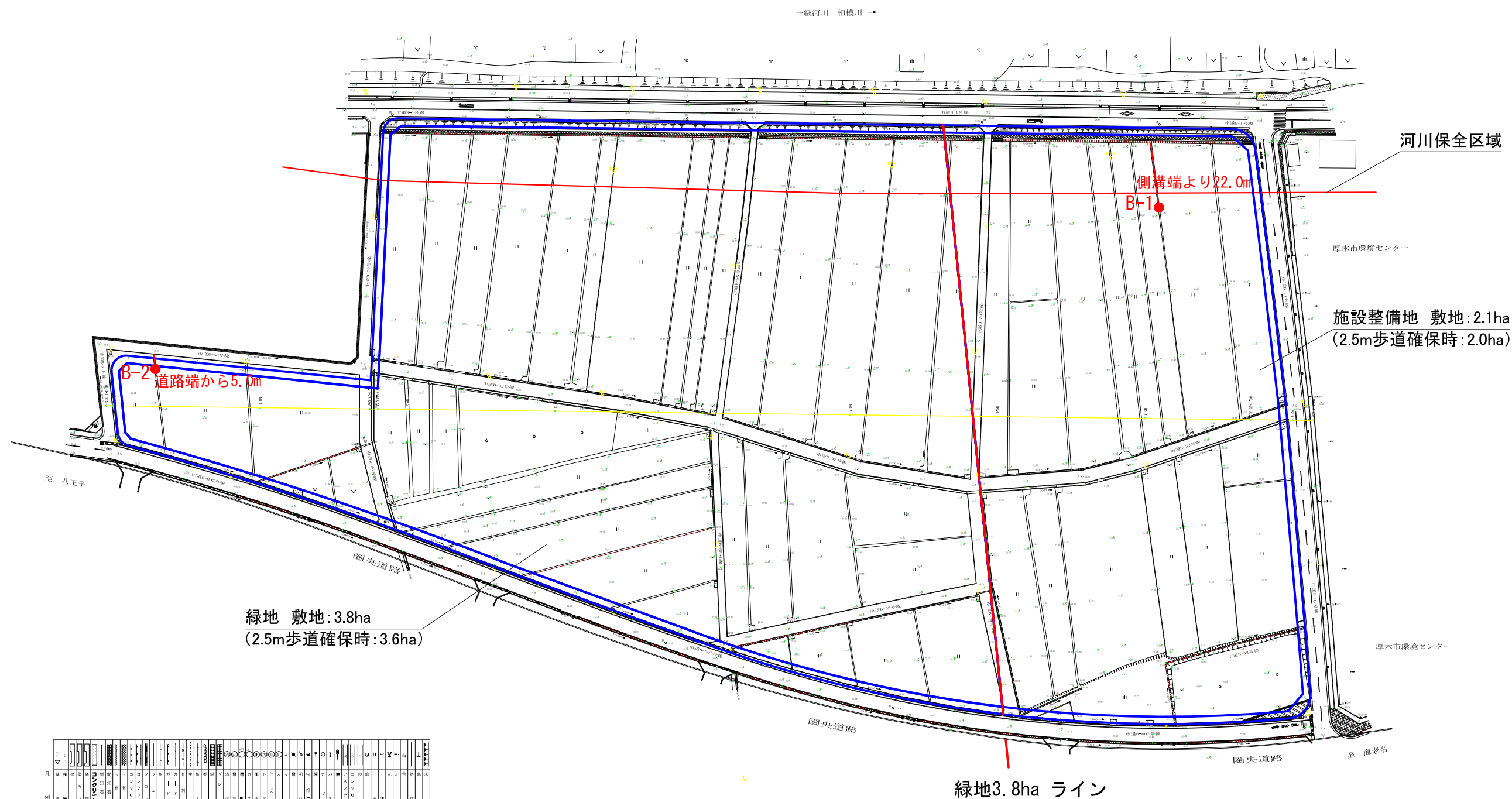


## 卷末資料

## 1.調査位置図

厚木市金田地内

# 調査位置図 縮尺1:1500



凡例	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	

\*境界については、立会前の現況境界を表示

※H28年度ごみ中間処理施設建設地測量業務委託の現況平面図に加筆

## 2.ボーリング柱状図

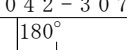
## ボーリング柱状図

調 査 名 ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査)

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シート No

ボーリング名	B-1		調査位置		神奈川県厚木市金田地内							北緯	35° 27' 33.2"	
発注機関	厚木愛甲環境施設組合					調査期間	平成 29年 3月 7日 ~ 29年 3月 22日					東経	139° 22' 29.0"	
調査業者名	国際航業株式会社 電話 (042-307-7470)		主任技師	葛畑 秀亮		現代理人	森友 洋亮	コ鑑 定 者	大久保 雅一			ボーリング責任者	大久保 雅一	
孔口標高	H=21.66m	角 度		方 向		地盤勾配		使用機種	試錐機	YBM YH-1		ハンマー落下用具	半自動	
総掘進長	25.09m								エンジン	KUBOTA EA8-N		ポンプ	YBM SP-40B	

標尺	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験						原位置試験		試験採取		室内試験(掘進月日)		
											深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数			打撃回数／貫入量 (cm)	N 値	深 度 (m)	試験名 および結果	深 度 (m)	試験 料番号		採取 方法	
												0 〃 10	10 〃 20	20 〃 30									
1	21.21	0.45	0.45		埋土(粘土)	茶褐			粘性土主体。均質である。	3/15 1.45 〓	1.15	6	4	4	14 30	14							
2	19.56	1.65	2.10		埋土(玉石混じり砂礫)	暗茶褐		中位	径2〜30mmの垂円礫を主体とし、粘土を混じる。 所々でローム質の粘性土を混じる。 所々に径80mm程度の玉石を混在する。 G. L-1m付近、良く締まっている。		1.45												
3					埋土(砂礫)	暗褐黒〜褐暗灰		緩い 中位	マトリックスは砂を主体とする。所々でロームを混じり礫が少なくなる。 G. L-3m付近にシルト(黒褐色)を挟む。玉石を混じる。		2.15	3	2	2	7 30	7					2.50	1-T-1	①
4	17.91	1.65	3.75								2.45												
5	16.96	0.95	4.70		埋土(コンクリートガラ)	暗灰		非常に密な	径50mm以上のコンクリート塊を主体とする。	3/11 3.20 〓	3.40	2	9	2	13 30	13							
6	16.21	0.75	5.45		埋土(粘性土)	茶褐		非常に軟らかい	ロームを混じる粘性土を主体とする。 G. L-4. 7〜5. 1m間、コアチューブ自沈する。		3.70	50											
7	15.66	0.55	6.00		埋土(玉石混じり砂礫)	暗茶褐			径80mm以上の玉石を混じる砂礫。マトリックスは粘性土。	3/9 3.79 〓	4.00	2			2	750							
8	15.26	0.40	6.40		埋土(粘土混じり砂礫)	暗茶褐		中位	径5〜20mmの礫主体。マトリックスは、粘性土主体。		4.02												
9	13.96	1.30	7.70		埋土(玉石混じり砂礫)	暗茶褐		非常に密な	径80mm以上の玉石を多く混在する。含水量が多い。	3/11 3.20 〓	5.00	0 11	1 21	1 13	2 45	1							
10	13.81	0.15	7.85		埋土(粘土混じり砂礫)	暗茶褐		中位	径5〜20mmの礫主体。マトリックスは、粘性土主体。		5.45												
11	12.41	1.40	9.25		埋土(玉石混じり砂礫)	暗茶褐			径80mm以上の玉石を混じる。マトリックスは、細砂を主体とする。	3/9 3.79 〓	6.15	4	3	5	12 30	12							
12	10.16	2.25	11.50		砂礫	茶褐		非常に密な	径2〜40mmの礫を主体とし、細砂および粘土を混じる。含水量が多い。		6.45												
13	8.96	1.20	12.70		玉石混じり砂礫	暗褐灰		非常に密な	含水量が多い。所々に径70mm以上の玉石を混じる。 マトリックスは、細砂。	3/11 3.20 〓	7.15	15	16	19 9	50 29	52							
14											7.44												
15					シルト	暗灰		非常に密な	掘削中での確認。粘性土と推定。 含水量が多い。所々に径80mm以上の玉石を混じる。 マトリックスは、細砂を主体とする。	3/9 3.79 〓	8.15	10	9	8	27 30	27							
16											8.45												
17					玉石混じり砂礫	暗褐灰		中位	含水量が多い。所々に径70mm以上の玉石を混じる。 マトリックスは、細砂。	3/11 3.20 〓	9.15	21	20	9 5	50 25	60							
18											9.40												
19	2.66	6.30	19.00		砂礫	茶褐		非常に密な	径2〜40mmの礫を主体とし、細砂および粘土を混じる。含水量が多い。	3/11 3.20 〓	10.15	14	13	13	40 30	40							
20	1.61	1.05	20.05		玉石混じり砂礫	暗褐灰		非常に密な	含水量が多い。所々に径70mm以上の玉石を混じる。 マトリックスは、細砂。		10.45												
21																							
22																							
23																							
24																							
25																							
26																							
27																							
28																							
29																							
30																							
31																							
32																							
33																							
34																							
35																							
36																							
37																							
38																							
39																							
40																							
41																							
42																							
43																							
44																							
45																							
46																							
47																							
48																							
49																							
50																							
51																							
52																							
53																							
54																							
55																							
56																							
57																							
58																							
59																							
60																							
61																							
62																							
63																							
64																							
65																							
66																							
67																							
68																							
69																							
70																							
71																							
72																							
73																							
74																							
75																							
76																							
77																							
78																							
79																							
80																							
81																							
82																							
83																							
84																							
85																							
86																							
87																							
88																							
89																							
90																							
91																							
92																							
93																							
94																							
95																							
96																							
97																							
98																							
99																							
100																							
101																							
102																							
103																							
104																							
105																							
106																							
107																							
108																							
109																							
110																							
111																							
112																							
113																							
114																							
115																							
116																							
117																							
118																							
119																							
120																							
121																							
122																							
123																							
124																							
125																							
126																							
127																							
128																							
129																							
130																							
131																							
132																							
133																							
134																							
135																							
136																							
137																							
138																							
139																							
140																							
141																							
142																							
143																							
144																							
145																							
146																							
147																							
148																							
149																							
150																							
151																							
152																							
153																							
154																							
155																							
156																							
157																							
158																							
159																							
160																							
161																							
162																							
163																							
164																							
165																							
166																							
167																							
168																							
169																							
170																							
171																							
172																							
173																							
174																							
175																							
176																							
177																							
178																							
179																							
180																							
181																							
182																							
183																							
184																							
185																							
186																							
187																							
188																							
189																							
190																							
191																							
192																							
193																							
194																							
195																							
196																							
197																							
198																							
199																							
200																							
201																							
202																							
203																							
204																							
205																							
206																							
207																							
208																							
209																							
210																							
211																							
212																							
213																							
214																							
215																							
216																							
217																							
218																							
219																							
220																							
221																							
222																							
223																							
224																							
225																							
226																							
227																							
228																							
229																							
230																							
231																							
232																							
233																							
234																							
235																							
236																							
237																							
238																							
239																							
240																							
241																							
242																							
243																							
244																							
245																							
246																							
247																							
248																							
249																							
250																							
251																							
252																							
253																							
254																							
255																							
256																							
257																							
258																							
259																							
260																							
261																							
262																							
263																							
264																							
265																							
266																							
267																							
268																							
269																							
270																							
271																							
272																							
273																							
274																							
275																							
276																							
277																							
278																							
279																							
280																							
281																							
282																							
283																							
284																							
285																							
286																							
287																							
288																							
289																							
290																							
291																							
292																							
293																							
294																							
295																							
296																							
297																							
298																							
299																							
300																							
301																							
302																							
303																							
304																							
305																							
306																							
307																							

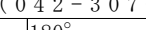
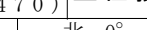
## ボーリング柱状図

調 査 名	ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査)
-------	-----------------------------------

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

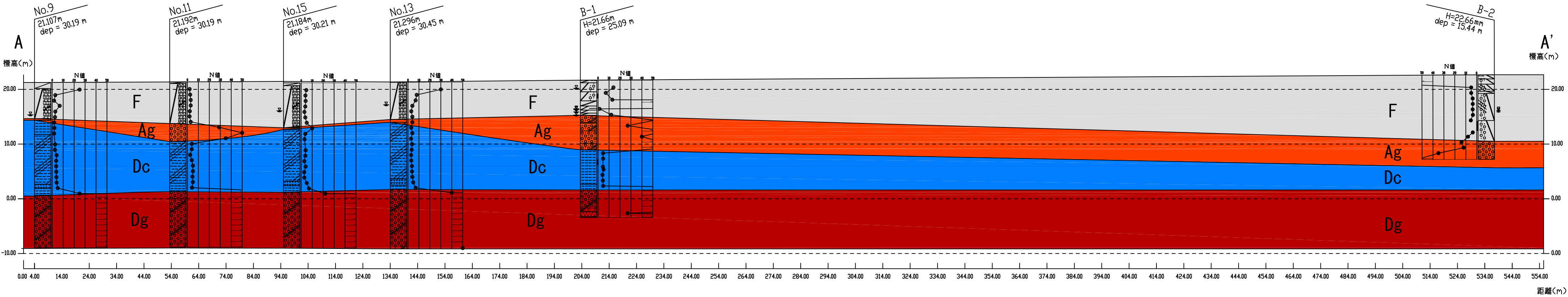
シート No

ボーリング名	B-2			調査位置		神奈川県厚木市金田地内						北緯	35° 27' 43.7"	
発注機関	厚木愛甲環境施設組合					調査期間	平成 29年 2月 24日 ~ 29年 3月 1日					東経	139° 22' 33.9"	
調査業者名	国際航業株式会社 電話 (042-307-7470)			主任技師	葛畑 秀亮		現場代理人	森友 洋亮	コ鑑定者	大久保 雅一		ボーリング責任者	大久保 雅一	
孔口標高	H=22.66m	角 度		方 向		地盤勾配		使用機種	試錐機	YBM YH-1		ハンマー落下用具	半自動	
総掘進長	15.44m								エンジン	KUBOTA EA8-N		ポンプ	YBM SP-40B	

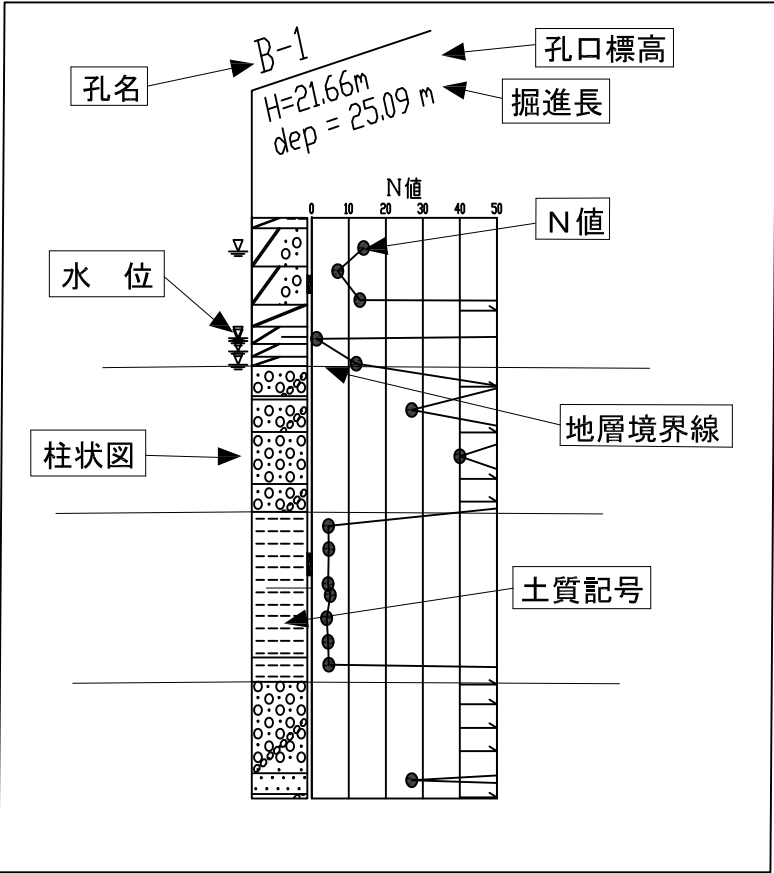
標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験					原位試験		試料採取			室内試験(掘進月日)	
											深度(m)	10cmごとの打撃回数			打撃回数／貫入量(cm)	N値	深度(m)	試験名および結果	深度(m)	試料番号		採取方法
												0	10	20								
1	21.91	0.75	0.75		埋土(粘土)	茶褐			有機物を混在する粘性土。耕作土(水田)。	3/1 2024	1.15	44	6/3	50/13	115							
	20.96	0.95	1.70		埋土(砂礫)	茶褐灰	非常に密		径2～50mmの礫と細砂よりなる。含水量が少ない。		1.28											
2					埋土(粘土質砂礫)	茶褐	緩い		径2～20mmの礫と火山灰質の粘性土(ローム)からなる。		2.15	1	2/11	2/9	5/30	5						
	19.66	1.30	3.00		埋土(細砂)	茶褐	緩い		含水量が少ない。砂の粒子不均一。	2.45												
3	19.26	0.40	3.40								3.15	2	2/12	1/8	5/30	5						
										3.45												
4					埋土(粘土質砂礫)	茶褐	緩い		径2～30mmの礫とローム質の粘性土からなる。含水量が少ない。		4.15	1	1/8	2/14	4/32	4						
															4.47							
5											5.15	2	1/12	1	4/33	4						
															5.48							
6											6.15	2	1/11	1/11	4/32	4						
															6.47							
7											7.15	2	1/12	1/9	1/13	4/34	4					
															7.49							
8	14.31	4.95	8.35								8.15	2	2/11	2/12	6/33	5						
															8.48							
9					埋土(砂礫)	暗褐	中位		径2～10mmの礫と細砂よりなる。締め具合はルーズである。含水量が多い。G. L-8.35～8.50m間は、粘土。含水量が少ない。		10.35	2	1/11	1/12	4/33	4						
															10.68	3	2	3	8/30	8		
10											11.15											
															11.45							
11											12.15	5	5	4	14/30	14						
															12.45							
12	10.51	3.80	12.15		砂礫	暗灰	非常に密		径2～40mmの亜円礫を主体とし、マトリックスは細砂。含水量が多い。G. L-12.5～13.0m間、玉石。G. L-14.2m付近、シルトを挟む(2cm厚)。		13.15	4	4	4	12/30	12						
															13.45							
13											14.15	13	8	14	35/30	35	14.00	現場透水試験				
															14.45							
14											15.15	16	18	16/9	50/29	52	14.50					
															15.44							
15	7.22	3.29	15.44																			

### 3. 想定地質断面図

A-A' 地質想定断面図 H=1:1000 V=1:500



断面図凡例

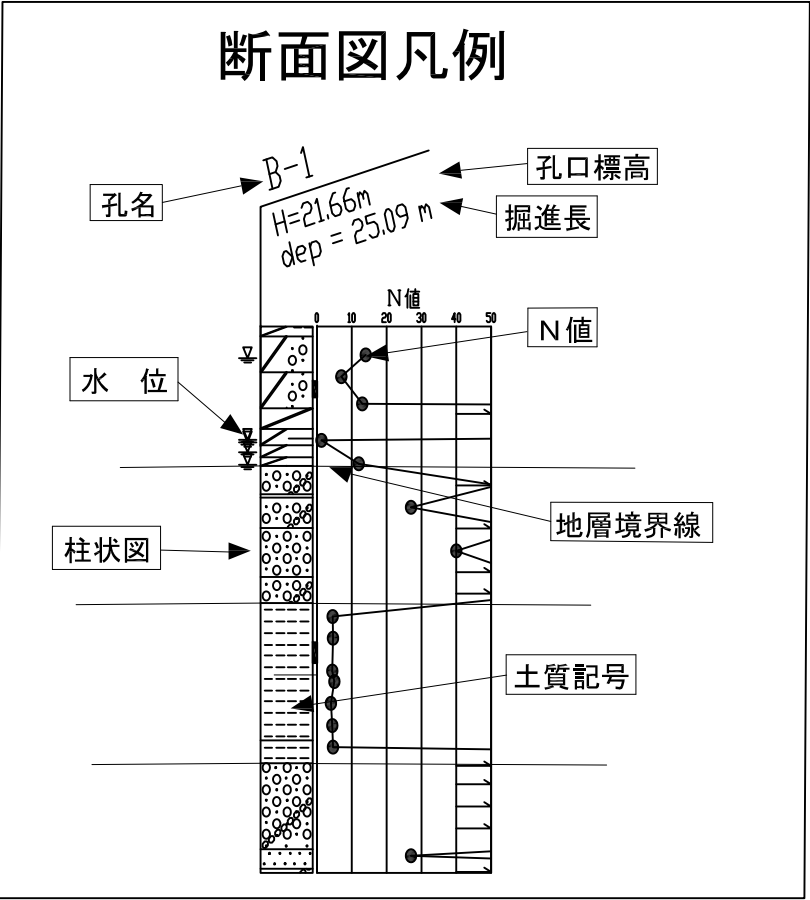
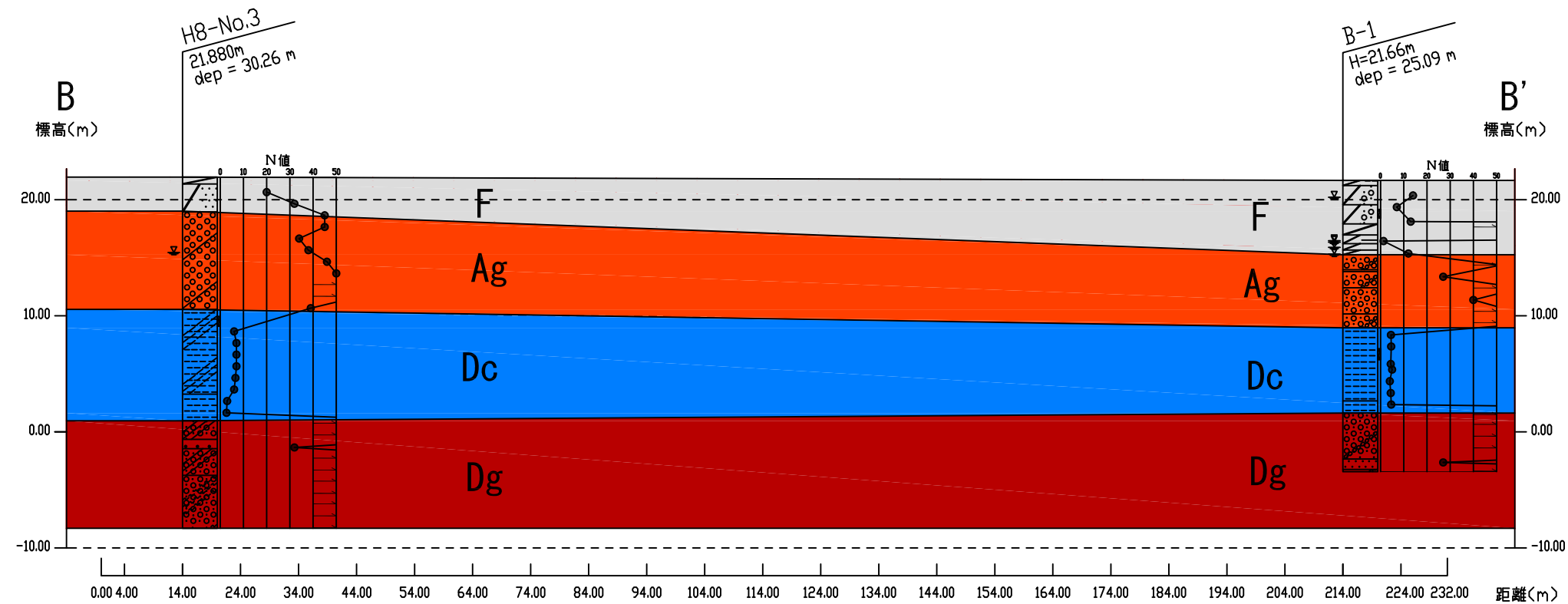


地層層序表

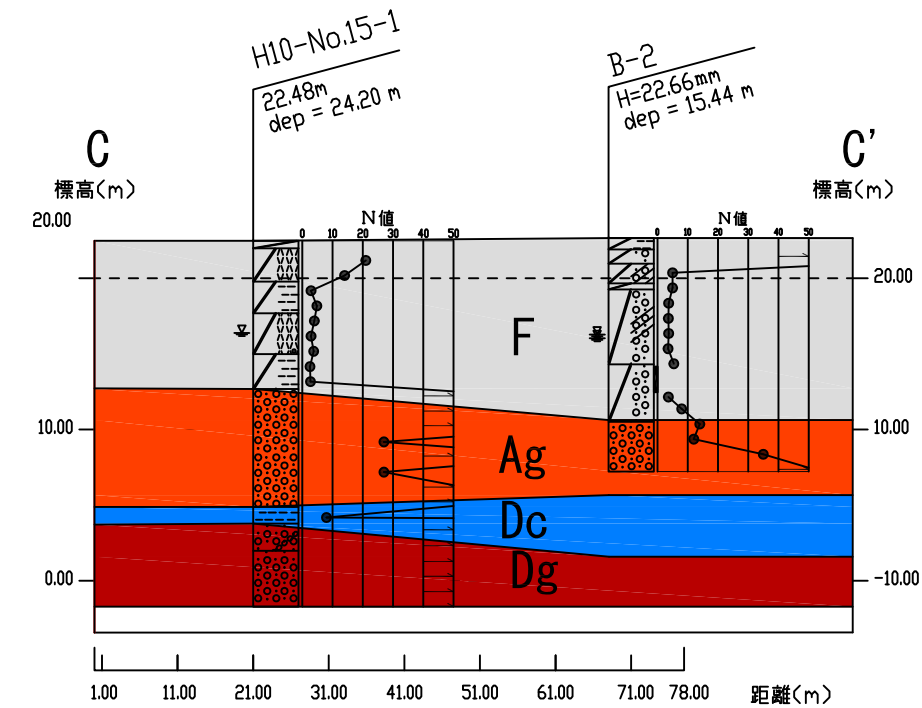
地質時代	地層名	主な土質	記号	N値 (範囲) N値 (平均)	特 徴
第四紀	埋土	礫質土	F	4-14 (6.8)	本調査では砂礫からなり、所々粘性土を混入する。 φ2mm～50mm程度の垂円礫が主体であり、マトリックスは細砂である。所により礫やコンクリートガラに当たりN値50以上を示すところがある。 B-1地点では玉石を混入する。
		粘性土		1	
	沖積砂礫層	砂礫	Ag	12-50以上 (37.8)	本調査では砂礫からなり、φ2mm～40mm程度の垂円礫が主体であり、マトリックスは細砂である。 不均一で含水量は多い。
更新世	洪積粘性土	粘性土	Dc	4-5 (4.6)	本調査ではシルトで均質である。 上部は砂質シルトを状を呈し。細礫を点在する。 下部は火山灰質である。
	洪積砂礫層	砂・砂礫	Dg	27-50以上 (46.2)	本調査では砂礫からなり、B-1地点では玉石を混入する。 φ2mm～40mm程度の垂円礫が主体であり、マトリックスは細砂である。 含水量は多い。

工 事 名	ごみ中間処理施設整備に係る環境影響評価等支援業務委託（地質調査）		
図 面 名	想定地質断面図		
年 月 日	平成29年 5月		
縮 尺	H=1/1000 V=1/500	図面番号	1 / 2
会 社 名	国際航業株式会社		
事務所名	厚木愛甲環境施設組合		

B-B' 地質想定断面図 H=1:1000 V=1:500



C-C' 地質想定断面図 H=1:1000 V=1:500



地層層序表

地質時代	地層名	主な土質	記号	N値 (範囲) N値 (平均)	特徴
第四紀	埋土	礫質土	F	4-14 (6.8)	本調査では砂礫からなり、所々粘性土を混入する。 φ2mm~50mm程度の亜円礫が主体であり、マトリックスは細砂である。所により礫やコンクリートガラに当たりN値50以上を示すところがある。 B-1地点では玉石を混入する。
		粘性土		1	
	沖積砂礫層	砂礫	Ag	12-50以上 (37.8)	本調査では砂礫からなり、φ2mm~40mm程度の亜円礫が主体であり、マトリックスは細砂である。 不均一で含水量は多い。
	洪積粘性土	粘性土	Dc	4-5 (4.6)	本調査ではシルトで均質である。 上部は砂質シルトを状を呈し。細礫を点在する。 下部は火山灰質である。
更新世	洪積砂礫層	砂・砂礫	Dg	27-50以上 (46.2)	本調査では砂礫からなり、B-1地点では玉石を混入する。 φ2mm~40mm程度の亜円礫が主体であり、マトリックスは細砂である。 含水量は多い。

工事名	ごみ中間処理施設整備に係る環境影響評価等支援業務委託（地質調査）		
図面名	想定地質断面図		
年月日	平成29年 5月		
縮尺	H=1/1000 V=1/500	図面番号	2 / 2
会社名	国際航業株式会社		
事務所名	厚木愛甲環境施設組合		

## 4.孔内水平載荷試験 データシート

孔内水平載荷試験結果一覧表			記録用紙	
調査名・地点	ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査)			
試験孔(測点)番号	B-1	初期 スタンドパイプ水位 H0	2.30 (cm)	
測定深度(中心深度)	GL -5.75 (m)	挿入後スタンドパイプ水位 H0'	3.65 (cm)	
試験者氏名	大久保 雅一	初期 ゴムチューブ半径	4.00 (cm)	
試験年月日	2017年 3月11日	ゴムチューブ有効長さ	60.00 (cm)	
自然水位	GL 6.35 (m)	容積計内断面積	108.50 (cm <sup>2</sup> )	
孔内水位	GL 5.20 (m)	試験方式	等分布荷重方式(1室型)	
タンク高さ	1.30 (m)	ポアソン比	0.30	P <sub>s</sub> = 24.97 (kN/m <sup>2</sup> )

セル水压 kN/㎡	ガス圧 kN/㎡	スタンドパイプよみH' (cm)				△H cm	H cm	P <sub>g</sub> kN/㎡	P <sub>g</sub> -P kN/㎡	P <sub>e</sub> kN/㎡	r cm
		15秒	30秒	60秒	120秒						
					3.65		1.35	17.86	17.86	7.11	4.10
4.91	9.81	3.95	4.10	4.20	4.35	0.25	2.05	26.10	21.19	3.78	4.14
9.81	19.62	4.65	4.85	4.90	5.00	0.15	2.70	33.75	23.94	1.03	4.19
19.62	29.43	5.35	5.45	5.60	5.60	0.15	3.30	40.81	21.19	3.78	4.23
24.52	39.24	5.95	6.05	6.20	6.35	0.30	4.05	49.49	24.97	0.00	4.28
34.33	49.05	6.65	6.75	6.95	7.05	0.30	4.75	55.67	21.34	3.63	4.33
44.14	58.86	7.35	7.45	7.60	7.75	0.30	5.45	61.85	17.71	7.26	4.37
53.95	68.67	8.15	8.25	8.45	8.65	0.40	6.35	69.10	15.15	9.82	4.43
63.77	78.48	9.00	9.15	9.35	9.55	0.40	7.25	75.25	11.48	13.49	4.49
70.63	88.29	9.90	10.00	10.25	10.45	0.45	8.15	81.20	10.57	14.40	4.55
80.44	98.10	10.85	11.00	11.25	11.50	0.50	9.20	86.92	6.48	18.49	4.61
90.25	107.91	11.95	12.10	12.35	12.65	0.55	10.35	92.97	2.72	22.25	4.69
98.10	117.72	13.05	13.25	13.55	13.95	0.70	11.65	99.25	1.15	23.82	4.77
107.91	127.53	14.40	14.65	14.85	15.25	0.60	12.95	104.76	-3.15	28.12	4.84
108.89	137.34	15.65	15.85	16.15	16.45	0.60	14.15	109.47	0.58	24.39	4.91
130.47	147.15	16.95	17.15	17.40	17.75	0.60	15.45	113.91	-16.56	41.53	4.99
140.28	156.96	18.15	18.30	18.55	18.90	0.60	16.60	117.54	-22.74	47.72	5.06
150.09	166.77	19.25	19.40	19.65	19.95	0.55	17.65	120.59	-29.50	54.47	5.11
158.92	176.58	20.30	20.45	20.70	20.95	0.50	18.65	123.20	-35.72	60.70	5.17
168.73	186.39	21.35	21.50	21.75	22.05	0.55	19.75	125.87	-42.86	67.83	5.23
178.54	196.20	22.45	22.60	22.85	23.20	0.60	20.90	128.69	-49.85	74.82	5.29
188.35	206.01	23.65	23.85	24.20	24.55	0.70	22.25	131.90	-56.45	81.42	5.37
197.18	215.82	24.95	25.15	25.40	25.80	0.65	23.50	134.37	-62.81	87.78	5.43
206.01	225.63	26.25	26.45	26.85	27.25	0.80	24.95	136.78	-69.23	94.21	5.51
215.82	235.44	27.75	27.95	28.30	28.75	0.80	26.45	139.22	-76.60	101.57	5.59
224.65	245.25	29.25	29.45	29.95	30.45	1.00	28.15	142.46	-82.19	107.16	5.67
234.46	255.06	31.05	31.30	31.75	32.35	1.05	30.05	145.25	-89.21	114.18	5.77
243.29	264.87	32.90	33.20	33.75	34.30	1.10	32.00	148.10	-95.19	120.16	5.87
250.15	274.68	35.00	35.30	35.85	36.50	1.20	34.20	151.37	-98.78	123.75	5.97
258.00	284.49	37.25	37.50	38.05	38.85	1.35	36.55	154.85	-103.15	128.12	6.09
266.83	294.30	39.55	39.85	40.50	41.45	1.60	39.15	158.09	-108.74	133.72	6.21

備考：

## 図 孔内水平載荷試験整理図

調査名・地点： 査) ぐみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調

試験孔(測点)番号： B-1

測定深度(中心深度)： GL -5.75 m

試験者氏名： 大久保 雅一

試験年月日： 2017年3月11日

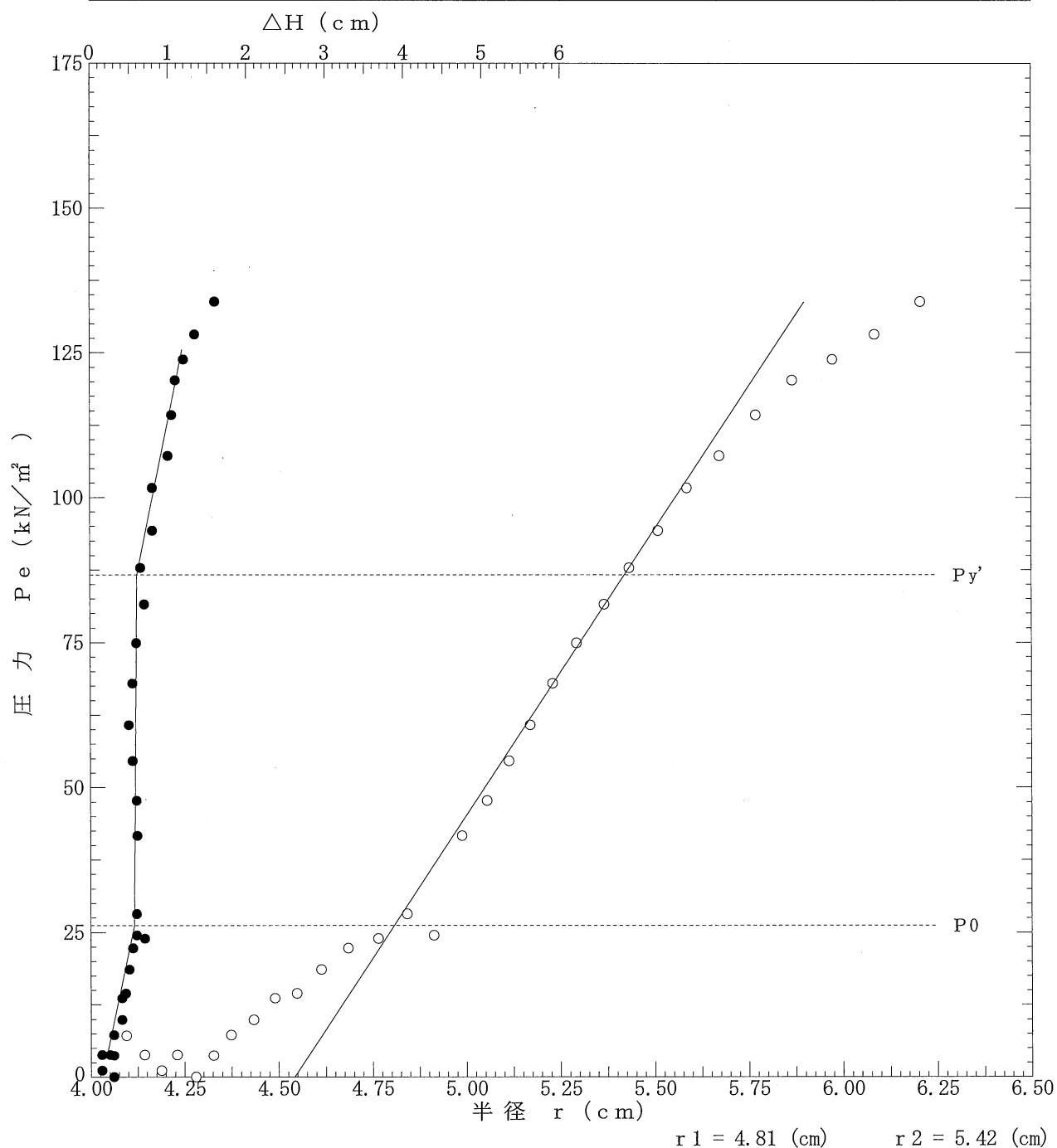
自然水位： GL 6.35 m

孔内水位： GL 5.20 m

### 【 備 考 】

地質名：埋土(玉石混じり砂礫)N値=1、12

静止土圧 P <sub>0</sub> kN/m <sup>2</sup>	降伏圧 P <sub>y</sub> kN/m <sup>2</sup>	破壊圧 P <sub>l</sub> kN/m <sup>2</sup>	地盤係数 K <sub>m</sub> MN/m <sup>3</sup>	弾性係数 E <sub>m</sub> MN/m <sup>2</sup>	中間半径 r <sub>m</sub> c m
26.19	60.39		9.847	0.655	5.11



[illegible]

地質名：シルト N値=5

## 図 孔内水平載荷試験整理図

調査名・地点： 査) ぐみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調

試験孔(測点)番号： B-1

測定深度(中心深度)： GL -14.00 m

試験者氏名： 大久保 雅一

試験年月日： 2017年3月17日

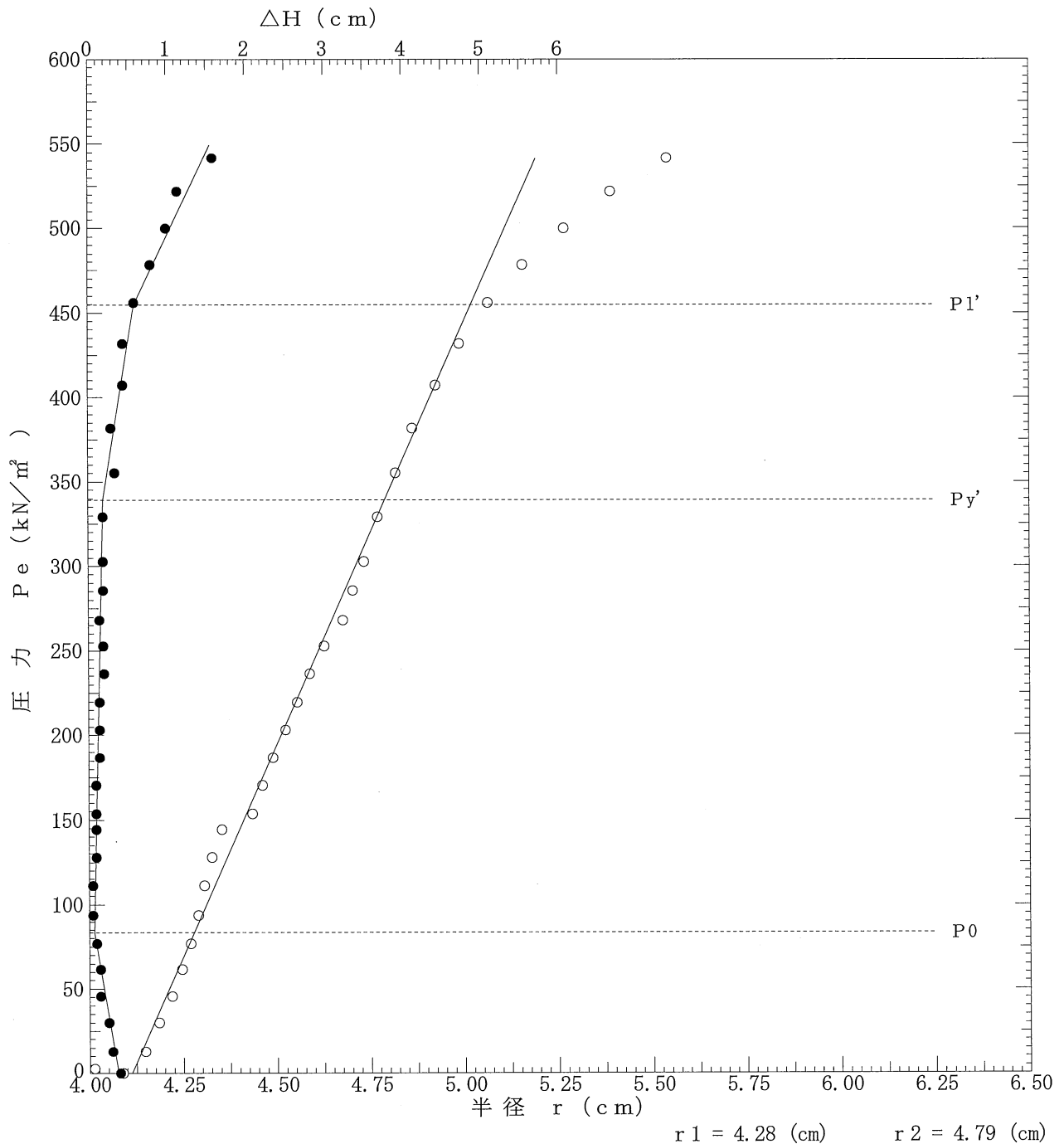
自然水位：

孔内水位： GL 2.80 m

【 備 考 】

地質名：シルト N値=5

静止土圧 $P_0$	降伏圧 $P_y$	破壊圧 $P_l$	地盤係数 $K_m$	弾性係数 $E_m$	中間半径 $r_m$
$\text{kN/m}^2$	$\text{kN/m}^2$	$\text{kN/m}^2$	$\text{MN/m}^3$	$\text{MN/m}^2$	$\text{cm}$
83.17	255.82	371.22	50.120	2.954	4.53



## 5.現場透水試験データシート

調査件名: ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支  
援業務委託(地質調査)

試験年月日

2017年3月24日

地点番号(地盤高) B-1 (T.P. 21.66m)

試験者

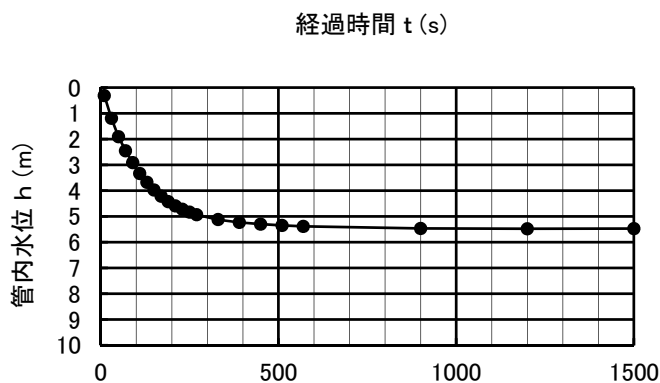
大久保雅一

試験条件	試験方法	汲上げ(回復)投入	天候	晴れ
	試験区間の深さ GL-1	20.50~25.00	管口の高さ GL m	
	試験区間の長さ L	4.50	上部離隔長 $L_1'$ m	0.45
	平衡水位測定	試験前(試験後)	下部離隔長 $L_2'$ m	
	平衡水位 $h_0$ GL-	5.725	試験区間の孔径 D m	0.06
	試験開始水位差 Sp	5.160	測定パイプの内径 d m	0.05
		砂礫~細砂	等価内径 $d_e$ m	0.05

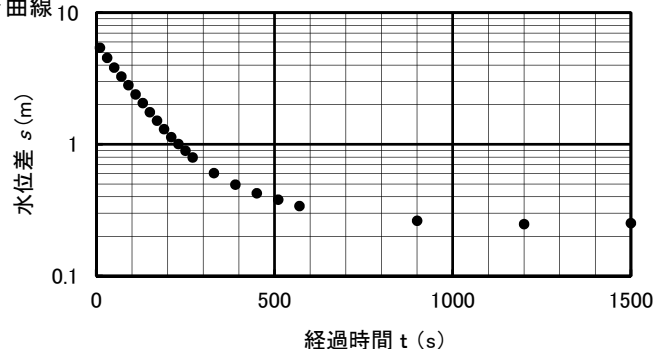
試験記録

経過時間 t s	水位測定管内 水位 GL m	水位差 s (= $h_0-h$ ) m
10	0.310	5.42
30	1.190	4.54
50	1.900	3.83
70	2.450	3.28
90	2.910	2.82
110	3.330	2.40
130	3.670	2.06
150	3.970	1.76
170	4.210	1.52
190	4.420	1.31
210	4.590	1.14
230	4.720	1.01
250	4.830	0.90
270	4.930	0.80
330	5.120	0.61
390	5.230	0.49
450	5.300	0.43
510	5.345	0.38
570	5.385	0.34
900	5.462	0.26
1200	5.477	0.25
1500	5.473	0.25

h-t 曲線



log s-t 曲線



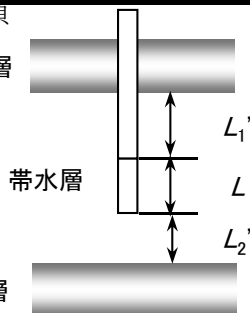
試験結果

直線上の点座標 $t_1$ s	10	直線勾配 a 1/s	3.85E-03	透水係数 k m/s	3.08E-06
直線上の点座標 $t_2$ s	30	$a = \frac{\log(s_1/s_2)}{t_2 - t_1}$	$k = \frac{(2.3d_e)^2}{8L} \log(2L/D) a$		
直線上の点座標 $s_1$ s	5.415				
直線上の点座標 $s_2$ s	4.535				

特記事項

透水係数 k cm/s 3.08E-04

難透水層



帯水層

難透水層

J G S 1314	単孔を利用した透水試験(非定常法／直線勾配法)
------------	-------------------------

調査件名: ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査) 試験年月日 2017年2月28日

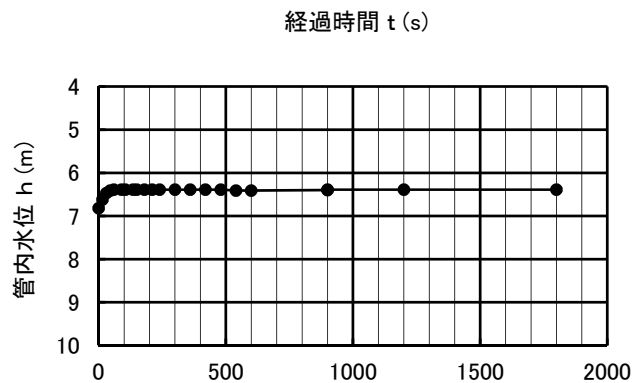
地点番号(地盤高) B-2 (T.P. 22.66m) 試験者 大久保雅一

試験条件	試験方法	汲上げ(回復)／投入	天 候	晴 れ
	試験区間の深さ GL-	14.00~14.50	管口の高さ GL m	
	試験区間の長さ L	0.50	上部離隔長 $L_1'$ m	
	平衡水位測定	試験前(試験後)	下部離隔長 $L_2'$ m	
	平 衡 水 位 $h_0$ GL-	6.390	試験区間の孔径 $D$ m	0.066
	試験開始水位差 Sp	0.430	測定パイプの内径 $d$ m	0.073
		砂礫	等 価 内 径 $d_e$ m	0.073

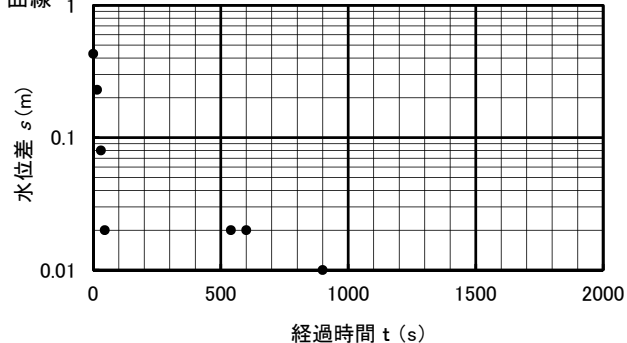
試験 記 録

経過時間 t s	水位測定管内 水位 GL m	水位差 s ( $=h_0-h$ ) m
0	6.820	0.43
15	6.620	0.23
30	6.470	0.08
45	6.410	0.02
60	6.390	0.00
90	6.390	0.00
105	6.390	0.00
135	6.390	0.00
150	6.390	0.00
180	6.390	0.00
210	6.390	0.00
240	6.390	0.00
300	6.390	0.00
360	6.390	0.00
420	6.390	0.00
480	6.390	0.00
540	6.410	0.02
600	6.410	0.02
900	6.400	0.01
900	6.390	0.00
1200	6.390	0.00
1800	6.390	0.00

h-t 曲線



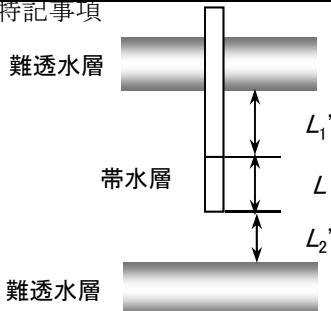
log s-t 曲線 1



試験 結 果

直線上の点座標 $t_1$ s	15	直線勾配 $a$ 1/s	3.06E-02	透水係数 $k$ m/s	2.54E-04
直線上の点座標 $t_2$ s	30	$a = \frac{\log(s_1/s_2)}{t_2 - t_1}$	$k = \frac{(2.3d_e)^2}{8L} \log(2L/D) a$		
直線上の点座標 $s_1$ s	0.230				
直線上の点座標 $s_2$ s	0.080				

特記事項



透水係数  $k$  cm/s 2.54E-02

## 6.土質試験データシート



JIS A 1202 JGS 0111	土 粒 子 の 密 度 試 験 ( 測 定 )	
------------------------	-------------------------	--

調査件名 ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務  
委託(地質調査)

試験年月日 2017年4月3日

試 験 者 大竹 伸一

試 料 番 号 ( 深 さ )		1-T-1 (2.50 ~ 3.25m)			1-D-1 (14.50 ~ 15.45m)		
ピ ク ノ メ ー タ ー No.		22	23	24	25	26	27
( 試料+蒸留水+ピクノメーター)質量 $m_b$ g		160.143	172.458	172.255	155.620	155.714	157.565
$m_b$ をはかったときの内容物の温度 $T$		15.3	15.3	15.3	15.3	15.3	15.3
$T$ における蒸留水の密度 $\rho_w(T)$ g/cm <sup>3</sup>		0.99905	0.99905	0.99905	0.99905	0.99905	0.99905
温度 $T$ の蒸留水を満たしたときの ( 蒸留水+ピクノメーター)質量 $m_a^{(1)}$ g		149.149	161.736	159.824	150.661	149.910	151.786
試 料 の 炉 乾 燥 質 量	容 器 No.	22	23	24	25	26	27
	( 炉乾燥試料+容器)質量 g	113.909	112.408	114.548	104.746	105.212	106.350
	容 器 質 量 g	96.685	95.631	95.151	96.872	96.042	97.216
	$m_s$ g	17.224	16.777	19.397	7.874	9.170	9.134
土 粒 子 の 密 度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>		2.762	2.768	2.782	2.699	2.722	2.720
平 均 値 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>		2.771			2.714		
試 料 番 号 ( 深 さ )		2-T-1 (8.50 ~ 10.20m)					
ピ ク ノ メ ー タ ー No.		28	29	30			
( 試料+蒸留水+ピクノメーター)質量 $m_b$ g		170.775	178.160	178.402			
$m_b$ をはかったときの内容物の温度 $T$		15.3	15.3	15.3			
$T$ における蒸留水の密度 $\rho_w(T)$ g/cm <sup>3</sup>		0.99905	0.99905	0.99905			
温度 $T$ の蒸留水を満たしたときの ( 蒸留水+ピクノメーター)質量 $m_a^{(1)}$ g		157.986	165.467	166.658			
試 料 の 炉 乾 燥 質 量	容 器 No.	28	29	30			
	( 炉乾燥試料+容器)質量 g	116.165	114.757	115.759			
	容 器 質 量 g	96.016	94.716	97.145			
	$m_s$ g	20.149	20.041	18.614			
土 粒 子 の 密 度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>		2.735	2.725	2.707			
平 均 値 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>		2.722					
試 料 番 号 ( 深 さ )							
ピ ク ノ メ ー タ ー No.							
( 試料+蒸留水+ピクノメーター)質量 $m_b$ g							
$m_b$ をはかったときの内容物の温度 $T$							
$T$ における蒸留水の密度 $\rho_w(T)$ g/cm <sup>3</sup>							
温度 $T$ の蒸留水を満たしたときの ( 蒸留水+ピクノメーター)質量 $m_a^{(1)}$ g							
試 料 の 炉 乾 燥 質 量	容 器 No.						
	( 炉乾燥試料+容器)質量 g						
	容 器 質 量 g						
	$m_s$ g						
土 粒 子 の 密 度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>							
平 均 値 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>							

特記事項 試料番号：1-T-1は砂鉄少量混入

1) ピクノメーターの検定結果から求める。

$$\rho_s = \frac{m_s}{m_s + (m_a - m_b)} \times \rho_w(T)$$

JIS A 1203 JGS 0121	土の含水比試験	
------------------------	---------	--

調査件名 ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務  
委託(地質調査)

試験年月日 2017年3月31日

試験者 近藤 三明

試料番号( 深さ )	1-T-1 (2.50 ~ 3.25m)			1-D-1 (14.50 ~ 15.45m)		
容器 No.	764	703		926	930	857
$m_a$ g	1094.9	1049.5		329.00	331.95	332.41
$m_b$ g	910.1	843.0		216.92	221.73	223.41
$m_c$ g	0.0	0.0		0.00	0.00	0.00
$W$ %	20.3	24.5		51.7	49.7	48.8
平均値 $W$ %	22.4			50.1		
特記事項						

試料番号( 深さ )	2-T-1 (8.50 ~ 10.20m)					
容器 No.	735	779	790			
$m_a$ g	1181.1	982.0	1056.2			
$m_b$ g	983.4	840.8	895.8			
$m_c$ g	0.0	0.0	0.0			
$W$ %	20.1	16.8	17.9			
平均値 $W$ %	18.3					
特記事項						

試料番号( 深さ )						
容器 No.						
$m_a$ g						
$m_b$ g						
$m_c$ g						
$W$ %						
平均値 $W$ %						
特記事項						

試料番号( 深さ )						
容器 No.						
$m_a$ g						
$m_b$ g						
$m_c$ g						
$W$ %						
平均値 $W$ %						
特記事項						

試料番号( 深さ )						
容器 No.						
$m_a$ g						
$m_b$ g						
$m_c$ g						
$W$ %						
平均値 $W$ %						
特記事項						

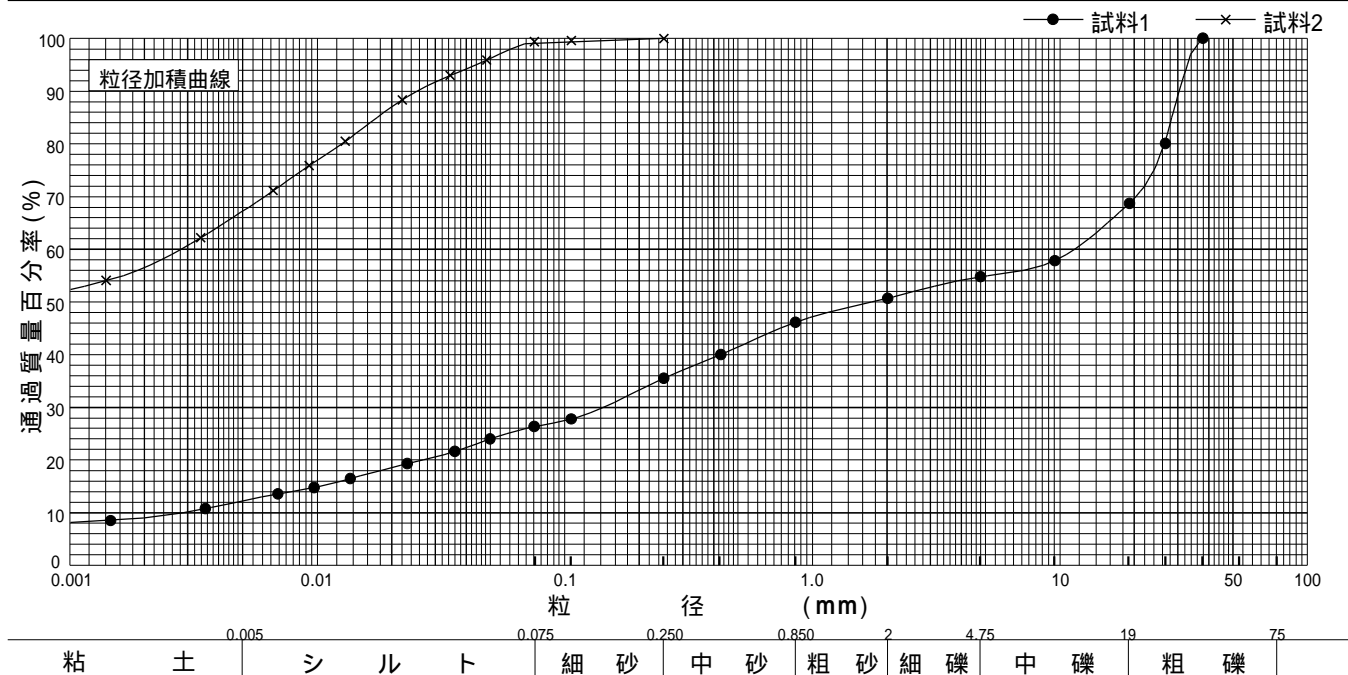
$$W = \frac{m_a - m_b}{m_b - m_c} \times 100$$

$m_a$  : ( 試料 + 容器 ) 質量  
 $m_b$  : ( 炉乾燥試料 + 容器 ) 質量  
 $m_c$  : 容器質量

調査件名	ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務 委託(地質調査)	試験年月日	2017年4月3日
------	---------------------------------------	-------	-----------

試験者 大竹 伸一

試料番号 (深 さ)	1-T-1 (2.50 ~ 3.25m)		1-D-1 (14.50 ~ 15.45m)		試 料 番 号 ( 深 さ )	1-T-1 (2.50 ~ 3.25m)	1-D-1 (14.50 ~ 15.45m)
	粒 径 mm	通過質量百分率%	粒 径 mm	通過質量百分率%			
ふるい 分 析	75		75		粗 礫 分 %	31.3	0.0
	53		53		中 礫 分 %	13.9	0.0
	37.5	100	37.5		細 礫 分 %	4.1	0.0
	26.5	80.1	26.5		粗 砂 分 %	4.6	0.0
	19	68.7	19		中 砂 分 %	10.6	0.0
	9.5	57.8	9.5		細 砂 分 %	9.2	0.6
	4.75	54.8	4.75		シルト分 %	14.0	32.1
	2	50.7	2		粘土分 %	12.3	67.3
	0.850	46.1	0.850		2mmふるい通過質量百分率 %	50.7	100.0
	0.425	40.0	0.425		425μmふるい通過質量百分率 %	40.0	100.0
	0.250	35.5	0.250	100	75μmふるい通過質量百分率 %	26.3	99.4
	0.106	27.8	0.106	99.6	最大粒径 mm	37.5	0.250
	0.075	26.3	0.075	99.4	60 % 粒径 $D_{60}$ mm	11.4632	0.0028
沈 降 分 析	0.0497	24.0	0.0482	95.9	50 % 粒径 $D_{50}$ mm	1.7294	---
	0.0358	21.6	0.0343	93.0	30 % 粒径 $D_{30}$ mm	0.1420	---
	0.0231	19.3	0.0220	88.4	10 % 粒径 $D_{10}$ mm	0.0028	---
	0.0136	16.5	0.0129	80.5	均 等 係 数 $U_c$	4094.00	---
	0.0097	14.8	0.0092	75.9	曲 率 係 数 $U'_c$	0.63	---
	0.0069	13.6	0.0066	71.2	土 粒 子 の 密 度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	2.771	2.714
	0.0035	10.8	0.0034	62.2	使用した分散剤	高分子分散剤	高分子分散剤
	0.0015	8.5	0.0014	54.1	溶液濃度，溶液添加量	10ml	10ml
					20 % 粒径 $D_{20}$ mm	0.0267	---



特記事項

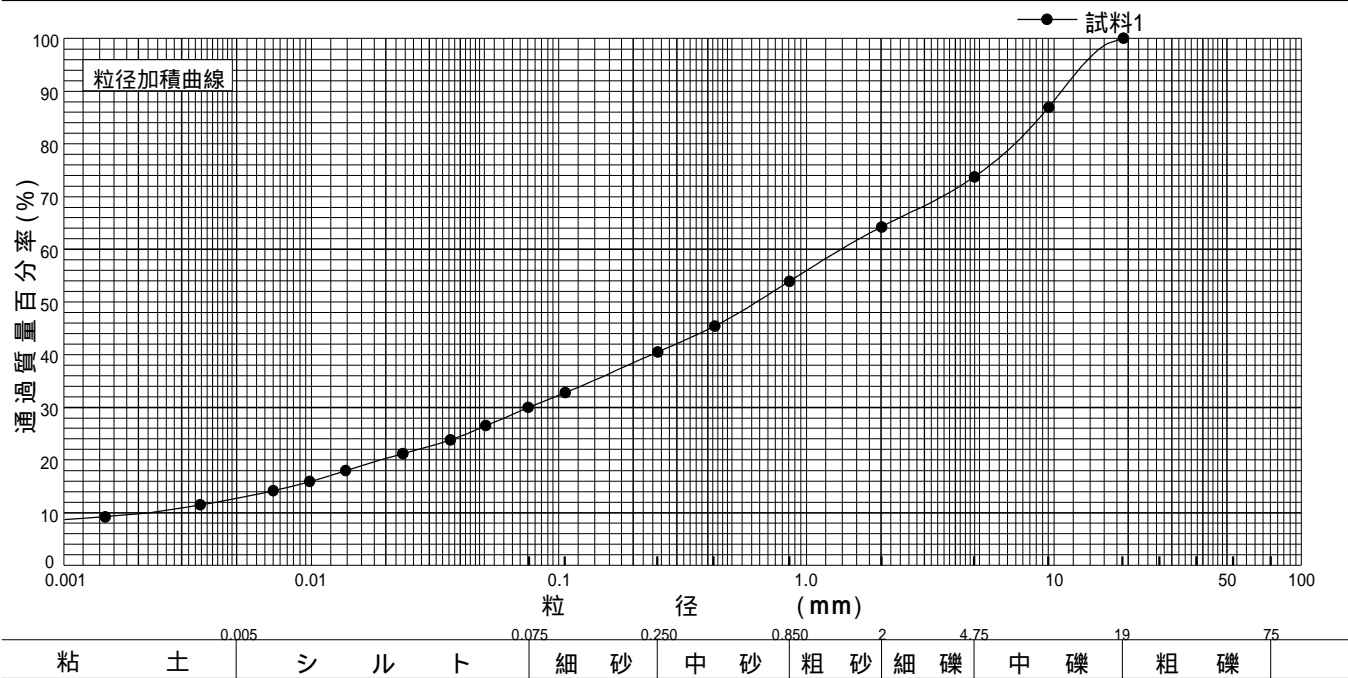
調査件名

ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務  
委託(地質調査)

試験年月日

2017年4月3日

試 験 者 大竹 伸一						
試料番号 (深 さ)	2-T-1 (8.50~ 10.20m)				試 料 番 号 ( 深 さ )	2-T-1 (8.50~ 10.20m)
ふるい 分 析	粒 径 mm	通過質量百分率%	粒 径 mm	通過質量百分率%	粗 礫 分 %	0.0
	75		75		中 礫 分 %	26.3
	53		53		細 礫 分 %	9.5
	37.5		37.5		粗 砂 分 %	10.3
	26.5		26.5		中 砂 分 %	13.4
	19	100	19		細 砂 分 %	10.5
	9.5	86.9	9.5		シ ル ト 分 %	17.2
	4.75	73.7	4.75		粘 土 分 %	12.8
	2	64.2	2		2mmふるい通過質量百分率 %	64.2
	0.850	53.9	0.850		425μmふるい通過質量百分率 %	45.4
	0.425	45.4	0.425		75μmふるい通過質量百分率 %	30.0
	0.250	40.5	0.250		最 大 粒 径 mm	19
	0.106	32.8	0.106		60 % 粒 径 $D_{60}$ mm	1.3807
	0.075	30.0	0.075		50 % 粒 径 $D_{50}$ mm	0.6285
沈 降 分 析	0.0507	26.5			30 % 粒 径 $D_{30}$ mm	0.0750
	0.0364	23.8			10 % 粒 径 $D_{10}$ mm	0.0022
	0.0234	21.2			均 等 係 数 $U_c$	627.59
	0.0138	18.0			曲 率 係 数 $U'_c$	1.85
	0.0098	15.9			土 粒 子 の 密 度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	2.722
	0.0070	14.2			使用した分散剤	高分子分散剤
	0.0036	11.5			溶液濃度，溶液添加量	10ml
	0.0015	9.2			20 % 粒 径 $D_{20}$ mm	0.0190



特記事項

調査件名	ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務 委託(地質調査)	試験年月日	2017年4月3日
------	---------------------------------------	-------	-----------

試験者 大竹 伸一

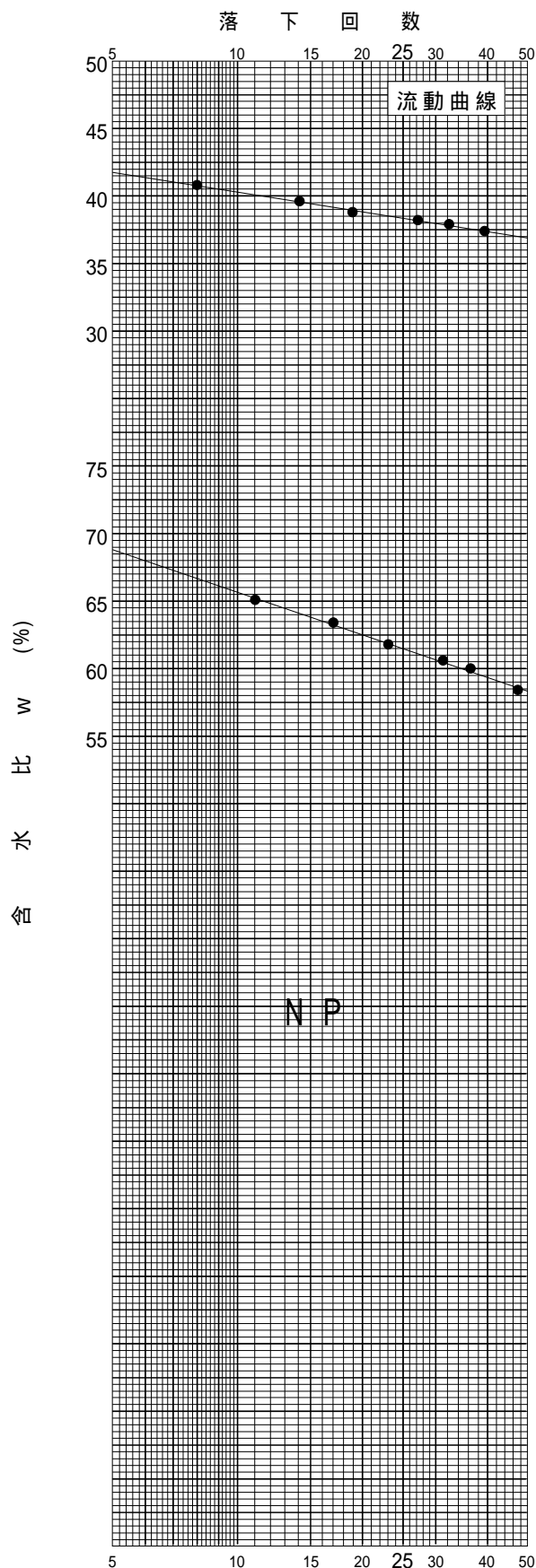
試料番号( 深 さ ) 1-T-1 (2.50～3.25m)			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 $w_L$ %
落下回数	含水比 $w$ %	含水比 $w$ %	38.4
39	37.4	22.5	塑性限界 $w_p$ %
32	37.9	23.6	23.1
27	38.2	23.1	塑性指数 $I_p$
19	38.8		15.3
14	39.6		
8	40.8		

試料番号( 深 さ ) 1-D-1 (14.50～15.45m)			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 $w_L$ %
落下回数	含水比 $w$ %	含水比 $w$ %	61.5
47	58.4	34.5	塑性限界 $w_p$ %
36	60.0	33.0	33.7
31	60.6	33.6	塑性指数 $I_p$
23	61.8		27.8
17	63.4		
11	65.1		

試料番号( 深 さ ) 2-T-1 (8.50～10.20m)			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 $w_L$ %
落下回数	含水比 $w$ %	含水比 $w$ %	
			塑性限界 $w_p$ %
			塑性指数 $I_p$
		練れない	

試料番号( 深 さ )			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 $w_L$ %
落下回数	含水比 $w$ %	含水比 $w$ %	
			塑性限界 $w_p$ %
			塑性指数 $I_p$

特記事項



JIS A 1225 JGS 0191	土の湿潤密度試験（ノギス法）	
------------------------	----------------	--

調査件名      ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務  
委託(地質調査)

試験年月日      2017年3月30日

試料番号（深さ）      1-T-1（2.50～3.25m）

試験者      近藤 三明

供 試 体 No.				1	2				
供 試 体 の 質 量 $m$ g				1094.90	1049.50				
供 試 体	直 径	上 部 cm		7.47	7.52				
				7.47	7.52				
		中 部 cm		7.43	7.50				
				7.43	7.50				
		下 部 cm		7.41	7.54				
				7.41	7.54				
		平 均 値 $D$ cm			7.44	7.52			
	高 さ				12.97	11.90			
					12.94	11.93			
		平 均 値 $H$ cm			12.96	11.92			
体 積 $V = ( D^2/4 )H$ cm <sup>3</sup>				563.43	529.42				
含 水 比	容 器 No.				764	703			
	$m_a$ g				1094.90	1049.50			
	$m_b$ g				910.10	843.00			
	$m_c$ g				0.00	0.00			
	$W$ %				20.3	24.5			
	容 器 No.								
	$m_a$ g								
	$m_b$ g								
	$m_c$ g								
	$W$ %								
平 均 値 $W$ %				20.3	24.5				
湿潤密度 $\rho_t = m / V$ g/cm <sup>3</sup>				1.943	1.982				
乾燥密度 $\rho_d = \rho_t / ( 1 + W/100 )$ g/cm <sup>3</sup>				1.615	1.592				
間 隙 比 $e = ( \rho_s / \rho_d ) - 1$				0.716	0.741				
飽 和 度 $S_r = W_s / (e \rho_w)$ %				78.6	91.6				
土 粒 子 の 密 度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>				2.771	平 均 値 $W$ %	22.4	平均値 $\rho_t$ g/cm <sup>3</sup>	1.963	
平 均 値 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>				1.604	平 均 値 $e$	0.729	平均値 $S_r$ %	85.1	

特記事項

JIS A 1225 JGS 0191	土の湿潤密度試験（ノギス法）	
------------------------	----------------	--

調査件名 ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務  
委託(地質調査) 試験年月日 2017年3月31日

試料番号 (深さ) 1-D-1 (14.50 ~ 15.45m) 試験者 近藤 三明

供 試 体 No.			1	2	3			
供 試 体 の 質 量 $m$ g			329.00	331.95	332.41			
供 試 体	直 径	上 部 cm	5.00	4.99	5.00			
			5.00	4.99	5.00			
		中 部 cm	5.00	5.00	5.00			
			5.00	5.00	5.00			
		下 部 cm	5.00	4.99	5.00			
			5.00	4.99	5.00			
	平 均 値 $D$ cm	5.00	4.99	5.00				
		高 さ	cm	9.92	9.90	9.90		
				9.93	9.90	9.91		
	平 均 値 $H$ cm	9.93	9.90	9.91				
体 積 $V = ( D^2/4 )H$ cm <sup>3</sup>			194.98	193.61	194.58			
含 水 比	容 器 No.		926	930	857			
	$m_a$ g		329.00	331.95	332.41			
	$m_b$ g		216.92	221.73	223.41			
	$m_c$ g		0.00	0.00	0.00			
	$W$ %		51.7	49.7	48.8			
	容 器 No.							
	$m_a$ g							
	$m_b$ g							
	$m_c$ g							
	$W$ %							
平 均 値 $w$ %			51.7	49.7	48.8			
湿潤密度 $\rho_t = m / V$ g/cm <sup>3</sup>			1.687	1.715	1.708			
乾燥密度 $\rho_d = \rho_t / ( 1 + w/100 )$ g/cm <sup>3</sup>			1.112	1.146	1.148			
間 隙 比 $e = ( \rho_s / \rho_d ) - 1$			1.441	1.368	1.364			
飽 和 度 $S_r = w_s / (e w)$ %			97.4	98.6	97.1			
土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>			2.714	平 均 値 $w$ %	50.1	平均値 $\rho_t$ g/cm <sup>3</sup>	1.703	
平 均 値 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>			1.135	平 均 値 $e$	1.391	平均値 $S_r$ %	97.7	

特記事項

JIS A 1225 JGS 0191	土の湿潤密度試験（ノギス法）	
------------------------	----------------	--

調査件名 ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査)
 試験年月日 2017年3月30日

試料番号 (深さ)				2-T-1 (8.50～10.20m)		試 験 者		近藤 三明	
供 試 体 No.				1	2	3			
供 試 体 の 質 量 $m$ g				1181.10	982.00	1056.20			
供 試 体	直 径	上 部 cm		7.56	7.50	7.50			
				7.56	7.50	7.50			
		中 部 cm		7.63	7.49	7.53			
				7.63	7.49	7.53			
		下 部 cm		7.73	7.53	7.59			
				7.73	7.53	7.59			
		平 均 値 $D$ cm		7.64	7.51	7.54			
	高 さ	cm		13.45	11.30	12.82			
				13.35	11.10	12.78			
		平 均 値 $H$ cm		13.40	11.20	12.80			
体 積 $V = ( D^2/4 )H$ cm <sup>3</sup>				614.30	496.12	571.53			
含 水 比	容 器 No.			735	779	790			
	$m_a$ g			1181.10	982.00	1056.20			
	$m_b$ g			983.40	840.80	895.80			
	$m_c$ g			0.00	0.00	0.00			
	$W$ %			20.1	16.8	17.9			
	容 器 No.								
	$m_a$ g								
	$m_b$ g								
	$m_c$ g								
	$W$ %								
平 均 値 $w$ %				20.1	16.8	17.9			
湿潤密度 $\rho_t = m / V$ g/cm <sup>3</sup>				1.923	1.979	1.848			
乾燥密度 $\rho_d = \rho_t / ( 1 + w/100 )$ g/cm <sup>3</sup>				1.601	1.694	1.567			
間 隙 比 $e = ( \rho_s / \rho_d ) - 1$				0.700	0.607	0.737			
飽 和 度 $S_r = w_s / (e w)$ %				78.2	75.3	66.1			
土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>				2.722	平 均 値 $w$ %	18.3	平均値 $\rho_t$ g/cm <sup>3</sup>	1.917	
平 均 値 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>				1.621	平 均 値 $e$	0.681	平均値 $S_r$ %	73.2	

特記事項

J G S	0051	地 盤 材 料 の 工 学 的 分 類	
-------	------	---------------------	--

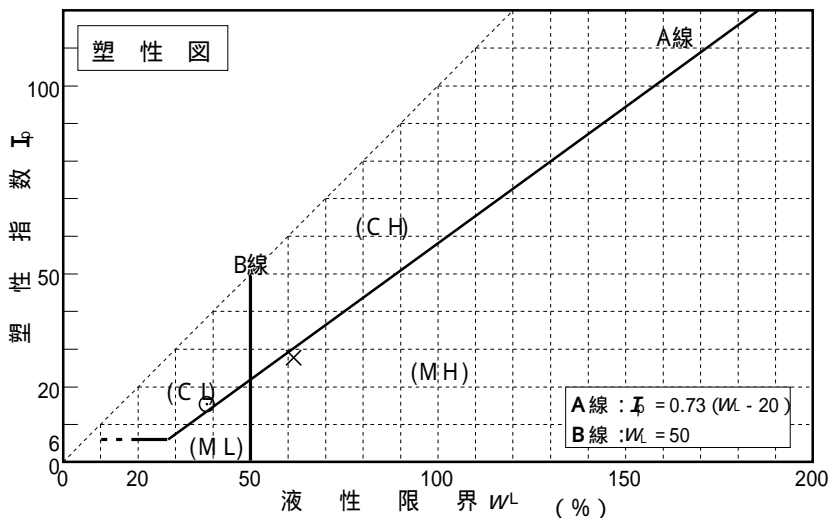
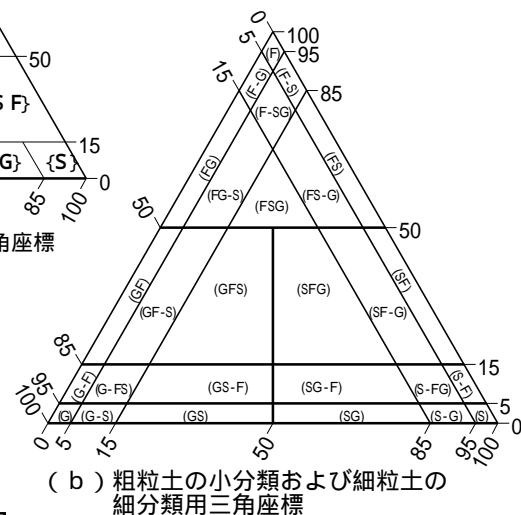
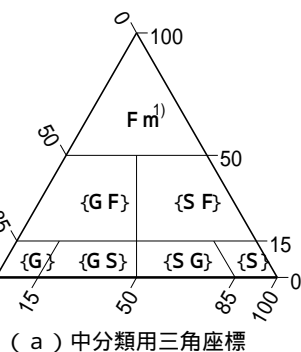
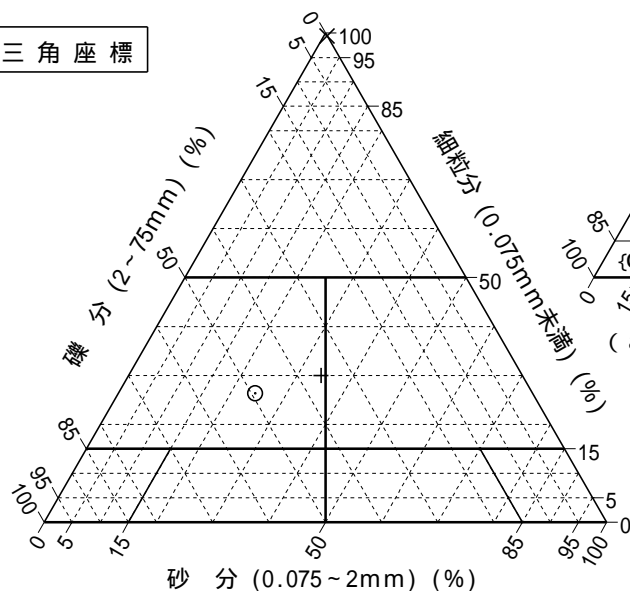
調査件名 ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務  
委託(地質調査)

試験年月日 2017年4月3日

試 験 者 大竹 伸一

試 料 番 号 ( 深 さ )	1-T-1 (2.50 ~ 3.25m)	1-D-1 (14.50 ~ 15.45m)	2-T-1 (8.50 ~ 10.20m)			
石 分 (75mm以上) %	0.0	0.0	0.0			
礫 分 (2 ~ 75mm) %	49.3	0.0	35.8			
砂 分 (0.075 ~ 2mm) %	24.4	0.6	34.2			
細 粒 分 (0.075mm未満) %	26.3	99.4	30.0			
シルト分 (0.005 ~ 0.075mm) %	14.0	32.1	17.2			
粘 土 分 (0.005mm未満) %	12.3	67.3	12.8			
最 大 粒 径 mm	37.5	0.250	19			
均 等 係 数 $U_c$	4094.00	---	627.59			
液 性 限 界 $w_L$ %	38.4	61.5	NP			
塑 性 限 界 $w_p$ %	23.1	33.7	NP			
塑 性 指 数 $I_p$	15.3	27.8	---			
地盤材料の分類名	細粒分質砂質礫	シルト(高液性限界)	細粒分質砂質礫			
分 類 記 号	(GFS)	(MH)	(GFS)			
凡 例 記 号	○	×	+			

三角座標



特記事項 1)主に観察と塑性図で判別分類

JIS A 1217 JGS 0411	土の段階載荷による圧密試験（計算書）
------------------------	--------------------

調査件名 ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査) 試験年月日 2017年 3月 31日

試料番号（深さ） 1-T-1 (2.50～3.25m)

試験者 小川 和彦

試験機 No.		供 試 体	直 径 $D$ cm	6.00	初 期 状 態	含水比 $w_0$ %	21.3
最低～最高室温 ℃	19～22		断 面 積 $A$ cm <sup>2</sup>	28.27		間隙比 $e_0$ , 体積比 $V_v/V_0$	0.664
土 質 名 称			高 さ $H_0$ cm	2.00		湿潤密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	2.019
土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	2.771		質 量 $m_0$ g	114.18		飽和度 $S_{r0}$ %	88.9
液性限界 $w_L$ %	38.4		炉乾燥質量 $m_s$ g	94.15		圧縮指数 $C_c$	0.169
塑性限界 $w_p$ %	23.1		実 質 高 さ $H_s$ cm	1.2019		圧密降伏応力 $p_e$ kN/m <sup>2</sup>	536.1

載荷 段階	圧密圧力 $p$ kN/m <sup>2</sup>	圧力増分 $\Delta p$ kN/m <sup>2</sup>	圧 密 量 $\Delta H$ cm	供試体高さ $H$ cm	平均供試体高さ $\bar{H}$ cm	圧 縮 ひ ゅ む し $\Delta \varepsilon = \Delta H / \bar{H} \times 100$ %	体積圧縮係数 $m_v$ m <sup>2</sup> /kN	間隙比 $e = H/H_s - 1$ 体積比 $V = H/H_s$
0	0.0			2.0000				0.664
		19.6	0.0143		1.9929	0.718	3.66E-4	
1	19.6			1.9857				0.652
		19.6	0.0121		1.9797	0.611	3.12E-4	
2	39.2			1.9736				0.642
		39.3	0.0232		1.9620	1.182	3.01E-4	
3	78.5			1.9504				0.623
		78.5	0.0334		1.9337	1.727	2.20E-4	
4	157.0			1.9170				0.595
		156.9	0.0422		1.8959	2.226	1.42E-4	
5	313.9			1.8748				0.560
		313.9	0.0499		1.8499	2.697	8.59E-5	
6	627.8			1.8249				0.518
		627.9	0.0598		1.7950	3.331	5.30E-5	
7	1255.7			1.7651				0.469
		1255.7	0.0608		1.7347	3.505	2.79E-5	
8	2511.4			1.7043				0.418
		-2491.8	-0.0444		1.7265	-2.572	1.03E-5	
9	19.6			1.7487				0.455
10								
載荷 段階	平均圧密圧力 $\bar{p}$ kN/m <sup>2</sup>	$t_{90}$ , $t_{50}$ min	圧密係数 $c_v$ cm <sup>2</sup> /d	透水係数 $k$ cm/s	一次圧密量 $\Delta H_1$ cm	一 次 圧 密 比 $r = \Delta H_1 / \Delta H$	補正圧密係数 $c'_v = rc_v$ cm <sup>2</sup> /d	透水係数 $k'$ cm/s
0								
1	9.8	0.28	4330.2	1.80E-6	0.0027	0.189	818.4	3.40E-7
2	27.7	0.30	3988.2	1.41E-6	0.0017	0.140	558.3	1.98E-7
3	55.5	0.33	3561.1	1.22E-6	0.0053	0.228	811.9	2.77E-7
4	111.0	0.38	3004.0	7.50E-7	0.0103	0.308	925.2	2.31E-7
5	222.0	0.39	2813.6	4.54E-7	0.0123	0.291	818.8	1.32E-7
6	443.9	0.39	2678.7	2.61E-7	0.0169	0.339	908.1	8.86E-8
7	887.9	0.38	2588.5	1.56E-7	0.0146	0.244	631.6	3.80E-8
8	1775.8	0.39	2355.5	7.46E-8	0.0152	0.250	588.9	1.87E-8
9	221.9							
10								

特記事項

$$H_s = m_s / (\rho_s A)$$

$$H = H' - \Delta H$$

$$\bar{H} = (H + H') / 2$$

$$m_v = (\Delta \varepsilon / 100) / \Delta p$$

$$S_{r0} = w_0 \rho_s / (e_0 \rho_w)$$

$$\bar{p} = \sqrt{p \cdot p'}$$

$$\sqrt{t} \text{法} : c_v = 305 \times \bar{H}^2 / t_{90}$$

$$\text{曲線定規法} : c_v = 70.9 \times \bar{H}^2 / t_{50}$$

$$k = c_v m_v \gamma_w / (8.64 \times 10^6)$$

$$k' = c'_v m_v \gamma_w / (8.64 \times 10^6)$$

$$\text{ただし, } \gamma_w \approx 9.81 \text{ kN/m}^3$$

$$[1 \text{ kN/m}^2 \approx 0.0102 \text{ kgf/cm}^2]$$

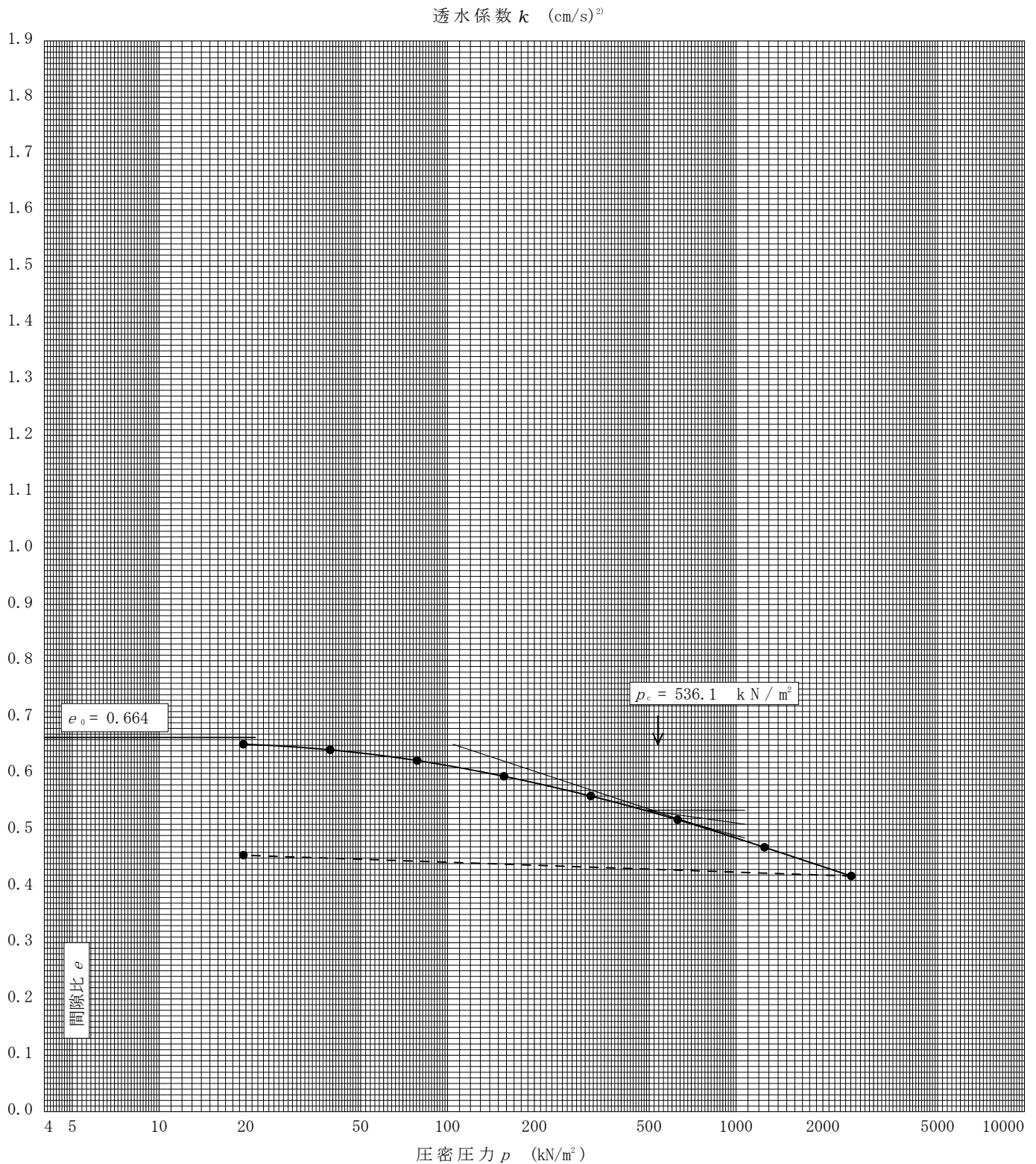
JIS A 1217 JGS 0411	土の段階載荷による圧密試験(圧縮曲線)	
------------------------	---------------------	--

調査件名 ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査) 試験年月日 2017年 3月 31日

試料番号(深さ) 1-T-1 (2.50～3.25m)

試験者 小川 和彦

土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	液性限界 $w_L$ %	塑性限界 $w_p$ %	初期含水比 $w_0$ %	初期間隙比 $e_0$ <del>初期体積比 <math>f_0</math></del>	圧縮指数 $C_c$	圧密降伏応力 $p_c$ kN/m <sup>2</sup>	ひずみ速度 <sup>1)</sup> %/min
2.771	38.4	23.1	21.3	0.664	0.169	536.1	



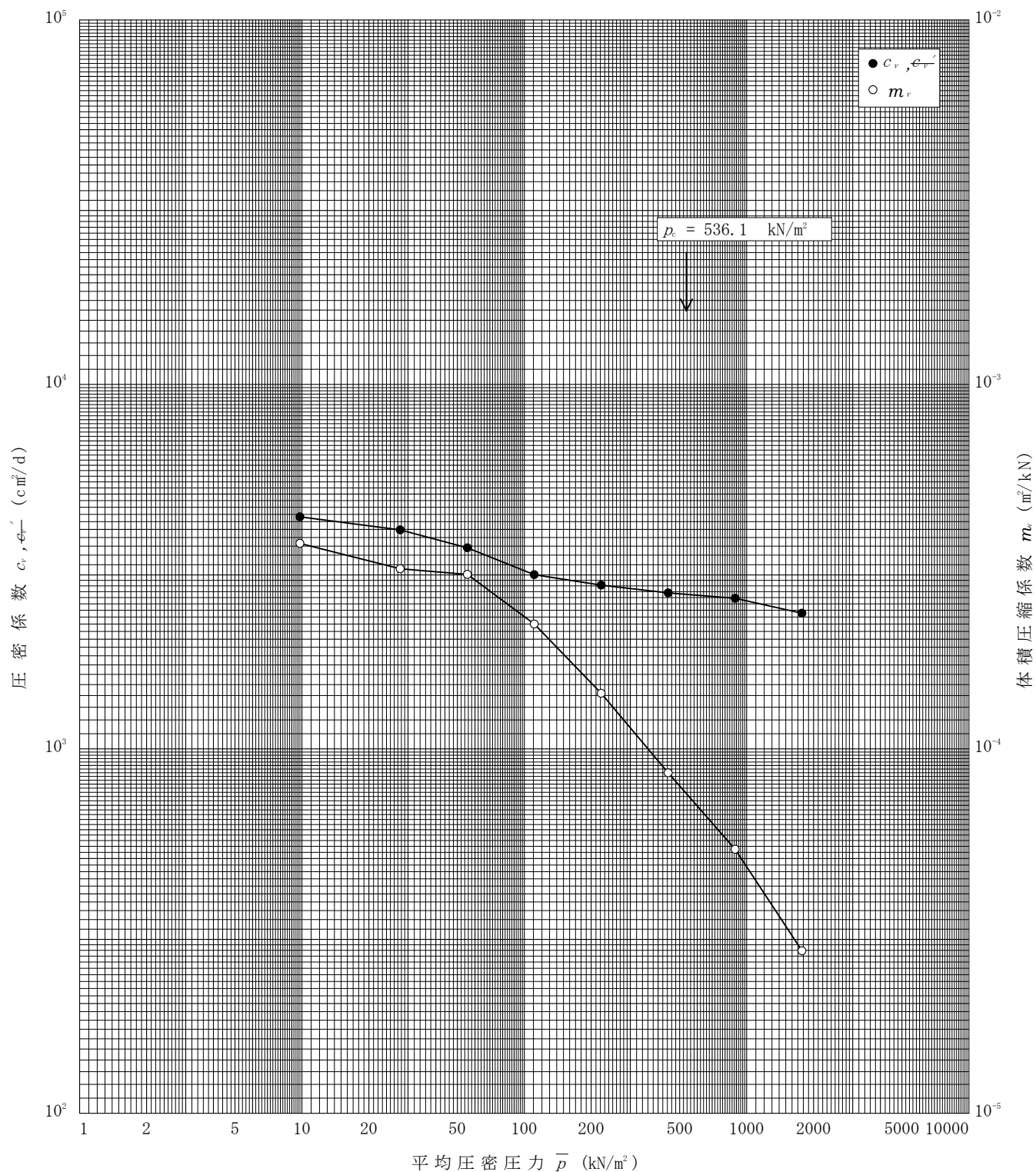
特記事項

- 1) 定ひずみ速度載荷による圧密試験の時のみ記入する。
- 2) 定ひずみ速度載荷による圧密試験の時のみ使用する。  
[1kN/m<sup>2</sup> ≒ 0.0102kgf/cm<sup>2</sup>]

調査件名 ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査) 試験年月日 2017年 3月 31日

試料番号(深さ) 1-T-1 (2.50~3.25m)

試験者 小川 和彦



特記事項

JIS A 1217 JGS 0411	土の段階載荷による圧密試験（計算書）
------------------------	--------------------

調査件名 ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査) 試験年月日 2017年 3月 31日

試料番号（深さ） 1-D-1（14.50～15.45m）

試験者 小川 和彦

試験機 No.		供 試 体	直 径 $D$ cm	6.00	初 期 状 態	含水比 $w_0$ %	49.1
最低～最高室温 ℃	19～22		断 面 積 $A$ cm <sup>2</sup>	28.27		間隙比 $e_0$ , 体積比 $V_v/V_0$	1.358
土 質 名 称			高 さ $H_0$ cm	2.00		湿潤密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	1.715
土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	2.714		質 量 $m_0$ g	97.01		飽和度 $S_{r0}$ %	98.1
液性限界 $w_L$ %	61.5		炉乾燥質量 $m_s$ g	65.06		圧縮指数 $C_c$	0.425
塑性限界 $w_p$ %	33.7		実 質 高 さ $H_s$ cm	0.8480		圧密降伏応力 $p_e$ kN/m <sup>2</sup>	276.0

載荷 段階	圧密圧力 $p$ kN/m <sup>2</sup>	圧力増分 $\Delta p$ kN/m <sup>2</sup>	圧 密 量 $\Delta H$ cm	供試体高さ $H$ cm	平均供試体高さ $\bar{H}$ cm	圧 縮 ひ ゅ み $\Delta \varepsilon = \Delta H / \bar{H} \times 100$ %	体積圧縮係数 $m_v$ m <sup>2</sup> /kN	間隙比 $e = H/H_s - 1$ 体積比 $V = H/H_s$
0	0.0			2.0000				1.358
		9.8	0.0042		1.9979	0.210	2.14E-4	
1	9.8			1.9958				1.354
		9.8	0.0102		1.9907	0.512	5.22E-4	
2	19.6			1.9856				1.342
		19.6	0.0181		1.9766	0.916	4.67E-4	
3	39.2			1.9675				1.320
		39.3	0.0296		1.9527	1.516	3.86E-4	
4	78.5			1.9379				1.285
		78.5	0.0417		1.9171	2.175	2.77E-4	
5	157.0			1.8962				1.236
		156.9	0.0621		1.8652	3.329	2.12E-4	
6	313.9			1.8341				1.163
		313.9	0.0919		1.7882	5.139	1.64E-4	
7	627.8			1.7422				1.054
		627.9	0.1086		1.6879	6.434	1.02E-4	
8	1255.7			1.6336				0.926
		-1245.9	-0.1025		1.6849	-6.083	4.88E-5	
9	9.8			1.7361				1.047
10								

載荷 段階	平均圧密圧力 $\bar{p}$ kN/m <sup>2</sup>	$t_{90}$ , $t_{50}$ min	圧密係数 $c_v$ cm <sup>2</sup> /d	透水係数 $k$ cm/s	一次圧密量 $\Delta H_1$ cm	一 次 圧 密 比 $r = \Delta H_1 / \Delta H$	補正圧密係数 $c'_v = rc_v$ cm <sup>2</sup> /d	透水係数 $k'$ cm/s
0								
	4.9	0.40	3046.4	7.40E-7	0.0013	0.310	944.4	2.29E-7
1	13.9	0.51	2372.1	1.41E-6	0.0021	0.206	488.7	2.90E-7
2	27.7	0.87	1370.9	7.27E-7	0.0057	0.315	431.8	2.29E-7
3	55.5	1.12	1039.3	4.55E-7	0.0129	0.436	453.1	1.99E-7
4	111.0	1.90	590.5	1.86E-7	0.0195	0.468	276.4	8.69E-8
5	222.0	2.35	451.9	1.09E-7	0.0300	0.483	218.3	5.25E-8
6	443.9	3.49	279.7	5.21E-8	0.0492	0.535	149.6	2.79E-8
7	887.9	3.60	241.6	2.80E-8	0.0615	0.566	136.7	1.58E-8
8	110.9							
9								
10								

特記事項

$$H_s = m_s / (\rho_s A)$$

$$H = H' - \Delta H$$

$$\bar{H} = (H + H') / 2$$

$$m_v = (\Delta \varepsilon / 100) / \Delta p$$

$$S_{r0} = w_0 \rho_s / (e_0 \rho_w)$$

$$\bar{p} = \sqrt{p \cdot p'}$$

$$\sqrt{t} \text{法} : c_v = 305 \times \bar{H}^2 / t_{90}$$

$$\text{曲線定規法} : c_v = 70.9 \times \bar{H}^2 / t_{50}$$

$$k = c_v m_v \gamma_w / (8.64 \times 10^6)$$

$$k' = c'_v m_v \gamma_w / (8.64 \times 10^6)$$

$$\text{ただし, } \gamma_w \approx 9.81 \text{ kN/m}^3$$

$$[1 \text{ kN/m}^2 \approx 0.0102 \text{ kgf/cm}^2]$$

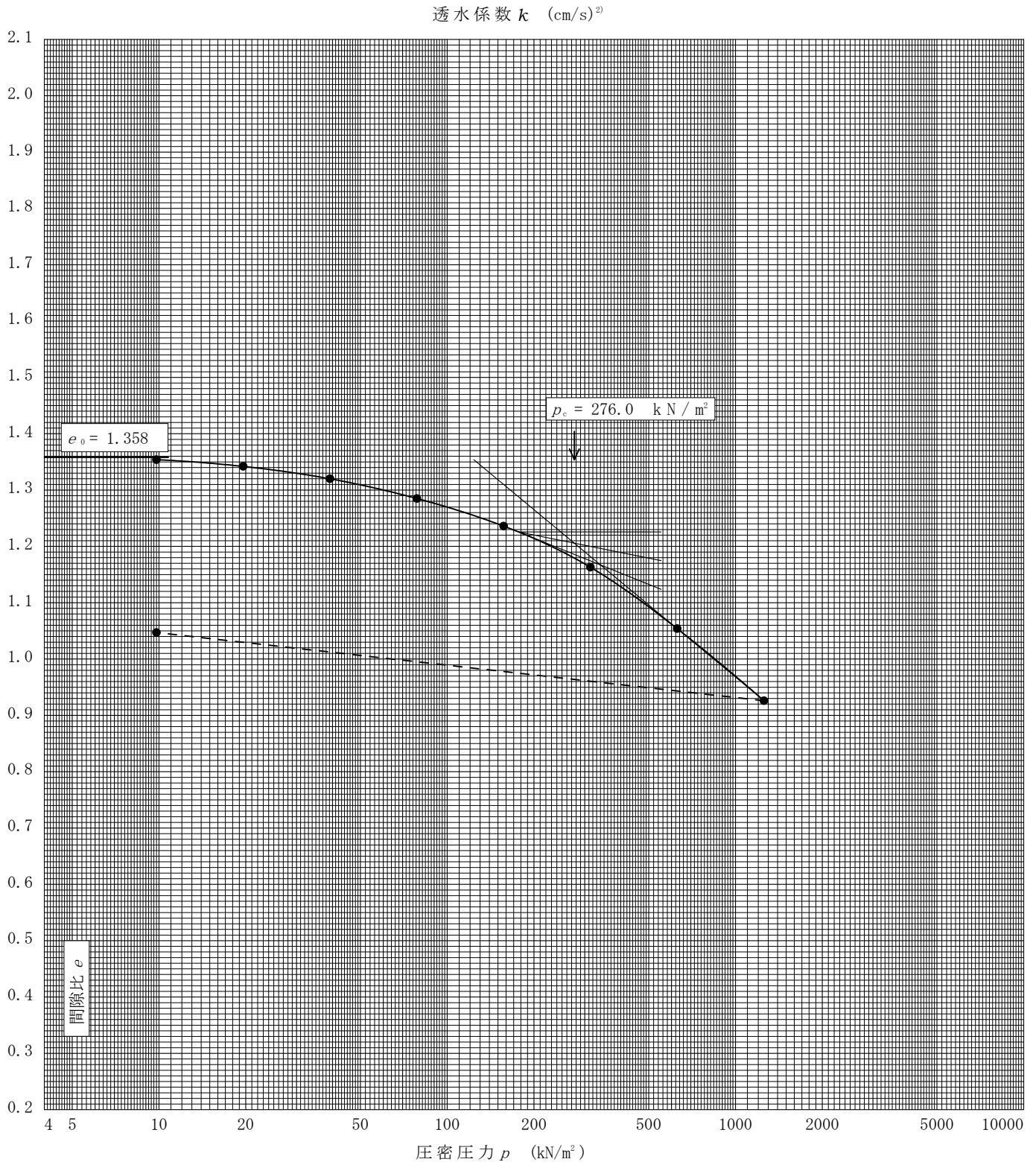
JIS A 1217 JGS 0411	土の段階載荷による圧密試験(圧縮曲線)	
------------------------	---------------------	--

調査件名 ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査) 試験年月日 2017年 3月 31日

試料番号(深さ) 1-D-1 (14.50～15.45m)

試験者 小川 和彦

土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	液性限界 $w_L$ %	塑性限界 $w_p$ %	初期含水比 $w_0$ %	初期間隙比 $e_0$ <del>初期体積比 <math>f_0</math></del>	圧縮指数 $C_c$	圧密降伏応力 $p_c$ kN/m <sup>2</sup>	ひずみ速度 <sup>1)</sup> %/min
2.714	61.5	33.7	49.1	1.358	0.425	276.0	



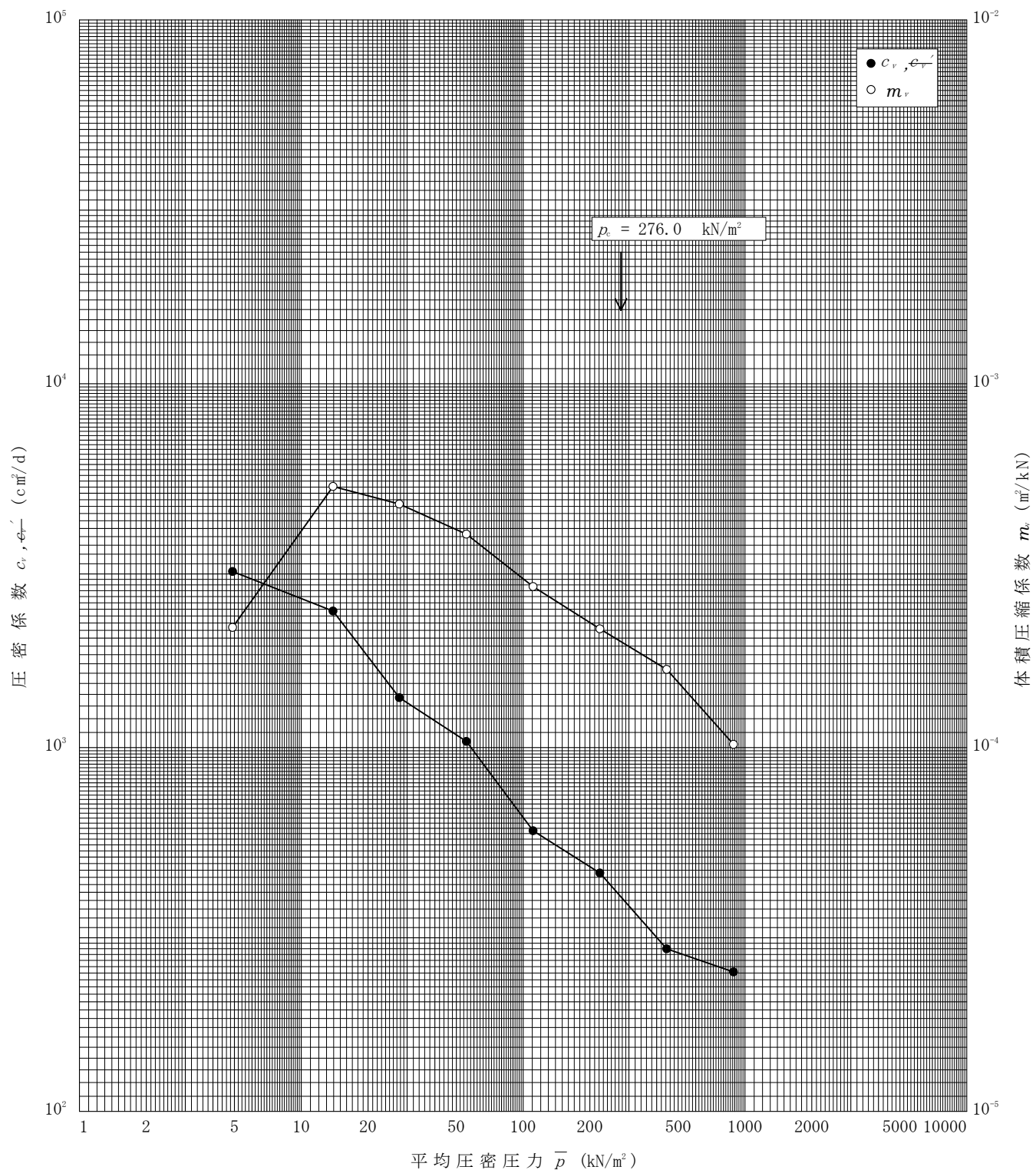
特記事項

- 1) 定ひずみ速度載荷による圧密試験の時のみ記入する。
- 2) 定ひずみ速度載荷による圧密試験の時のみ使用する。  
[1kN/m<sup>2</sup> ≒ 0.0102kgf/cm<sup>2</sup>]

調査件名  ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査)      試験年月日    2017年 3月 31日

試料番号(深さ)  1-D-1 (14.50～15.45m)

試験者 小川 和彦



特記事項

JGS	0520	土の三軸試験の供試体作製・設置	
-----	------	-----------------	--

調査件名 ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査) 試験年月日 2017年 3月 30日

試料番号(深さ) 1-T-1 (2.50~3.25m) 試験者 近藤 三明

供試体を用いる試験の基準番号と名称		JGS 0521 土の非圧密非排水(UU)三軸圧縮試験			
試料の状態 <sup>1)</sup>	乱さない	土粒子の密度 $\rho_s^{3)}$ g/cm <sup>3</sup>	2.771		
供試体の作製 <sup>2)</sup>	トリミング法	液性限界 $W_L$ %	38.4		
土質名称		塑性限界 $W_P$ %	23.1		
供試体 No.		1	2		
初期状態	直 径 cm	7.47	7.52		
		7.43	7.50		
		7.41	7.54		
	平均直径 $D_i$ cm	7.44	7.52		
	高 さ cm	12.97	11.90		
		12.94	11.93		
	平均高さ $H_i$ cm	12.96	11.92		
	体 積 $V_i$ cm <sup>3</sup>	563.43	529.42		
	含 水 比 $w_i$ %	20.3	24.5		
	質 量 $m_i$ g	1094.90	1049.50		
	湿 潤 密 度 $\rho_{wi}^{3)}$ g/cm <sup>3</sup>	1.943	1.982		
	乾 燥 密 度 $\rho_{di}^{3)}$ g/cm <sup>3</sup>	1.615	1.592		
設置・飽和過程	間 隙 比 $e_i^{3)}$	0.716	0.741		
	飽 和 度 $S_{ri}^{3)}$ %	78.6	91.6		
	相 対 密 度 $D_{ri}^{3)}$ %				
	軸変位量の測定方法	外部変位計によって測定			
	設置時の軸変位量 cm	0.00	0.00		
	飽和過程の軸変位量 cm	0.00	0.00		
	軸 変 位 量 $\Delta H_i^{5)}$ cm	0.00	0.00		
	体積変化量の測定方法	計算による			
	設置時の体積変化量 cm <sup>3</sup>	0.00	0.00		
	飽和過程の体積変化量 cm <sup>3</sup>	0.00	0.00		
圧密前(試験前)	体 積 変 化 量 $\Delta V_i^{5)}$ cm <sup>3</sup>	0.00	0.00		
	高 さ $H_0$ cm	12.96	11.92		
	直 径 $D_0$ cm	7.44	7.52		
	体 積 $V_0$ cm <sup>3</sup>	563.43	529.42		
	乾 燥 密 度 $\rho_{d0}^{3)}$ g/cm <sup>3</sup>	1.615	1.592		
	間 隙 比 $e_0^{3)}$	0.716	0.741		
炉乾燥後	相 対 密 度 $D_{r0}^{3)}$ %				
	容 器 No.	764	703		
	(炉乾燥供試体+容器)質量 g	1010.10	943.00		
	容 器 質 量 g	100.00	100.00		
	炉 乾 燥 質 量 $m_s$ g	910.10	843.00		

特記事項

- 1) 試料の採取方法、試料の状態(塊状、凍結、ときはぐされた)等を記載する。
- 2) トリミング法、負圧法の種別、凍結試料の場合は解凍方法等を記載する。
- 3) 必要に応じて記載する。
- 4) 必要に応じて粘性土の場合は液性限界、塑性限界、砂質土の場合は最小乾燥密度、最大乾燥密度等を記載する。
- 5) 設置時の変化と飽和過程およびB値測定過程での変化を合わせる。

調査件名

ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査)

試験年月日



2017年 3月 30日

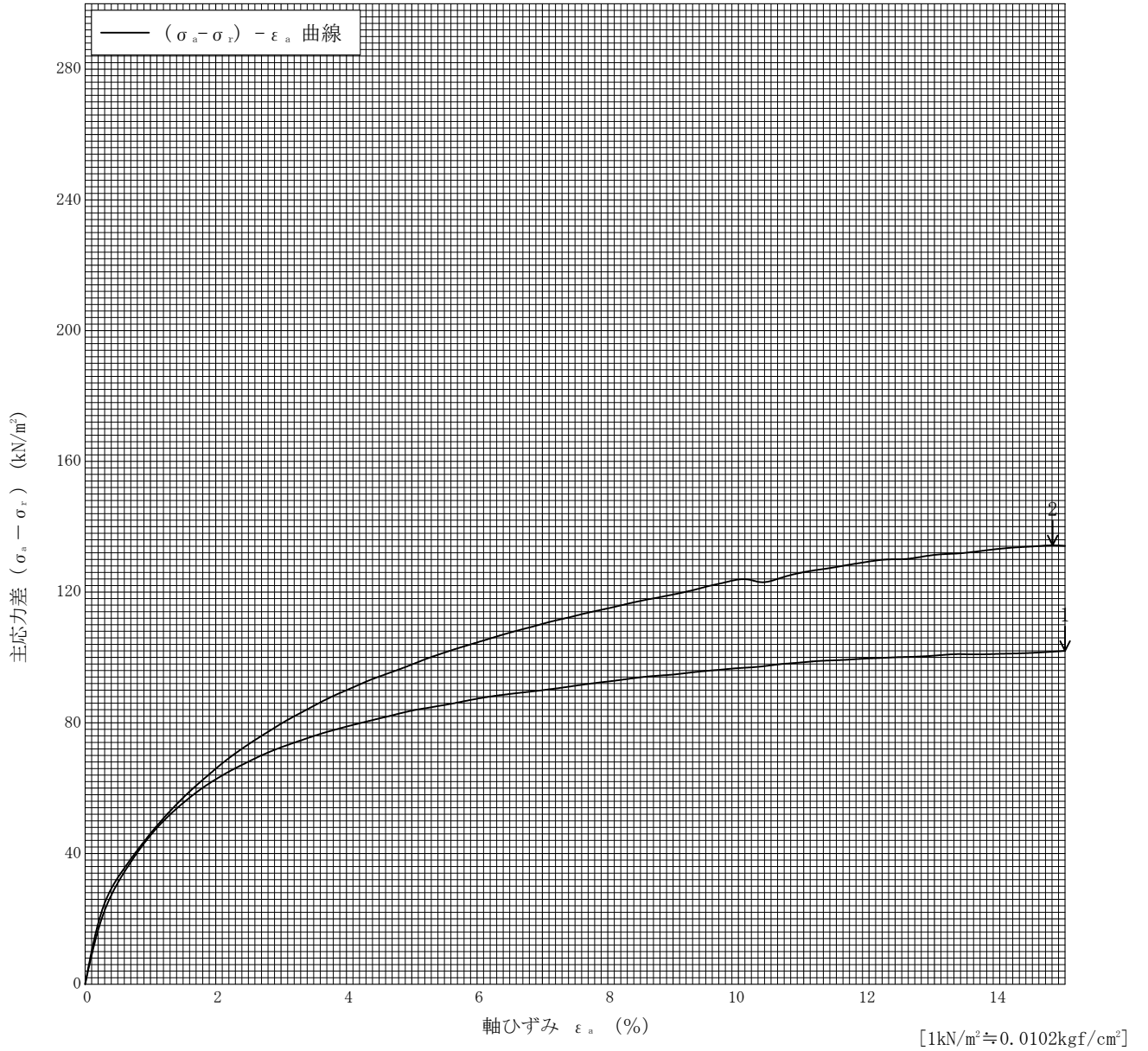
試験番号 (深さ)

1-T-1 (2.50~3.25m)

試験者

近藤 三明

土 質 名 称		供 試 体 No.		1	2		
液性限界 $W_L$ %		セル圧・圧密応力 $\sigma_c$ $\text{kN/m}^2$		100.0	200.0		
塑性限界 $W_p$ %		背 圧 $u_b$ $\text{kN/m}^2$		0.0	0.0		
ひずみ速度 %/min		圧縮強さ $(\sigma_a - \sigma_r)_{\max}$ $\text{kN/m}^2$		102.0	134.3		
特記事項 1) 必要に応じて粘性土の場合は液性限界，塑性限界，砂質土の場合は最小乾燥密度，最大乾燥密度等を記載する。	主 応 力 差 最 大 時	軸ひずみ $\varepsilon_{af}$ %		15.00	14.81		
		CU	間隙水圧 $u_f$ $\text{kN/m}^2$				
			有効軸方向応力 $\sigma'_{af}$ $\text{kN/m}^2$				
			有効側方向応力 $\sigma'_{rf}$ $\text{kN/m}^2$				
		CD	体積ひずみ $\varepsilon_{vf}$ %				
			間 隙 比 $e_f$				
		供試体の破壊状況					



調査件名

ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査)

試験年月日

2017年 3月 30日

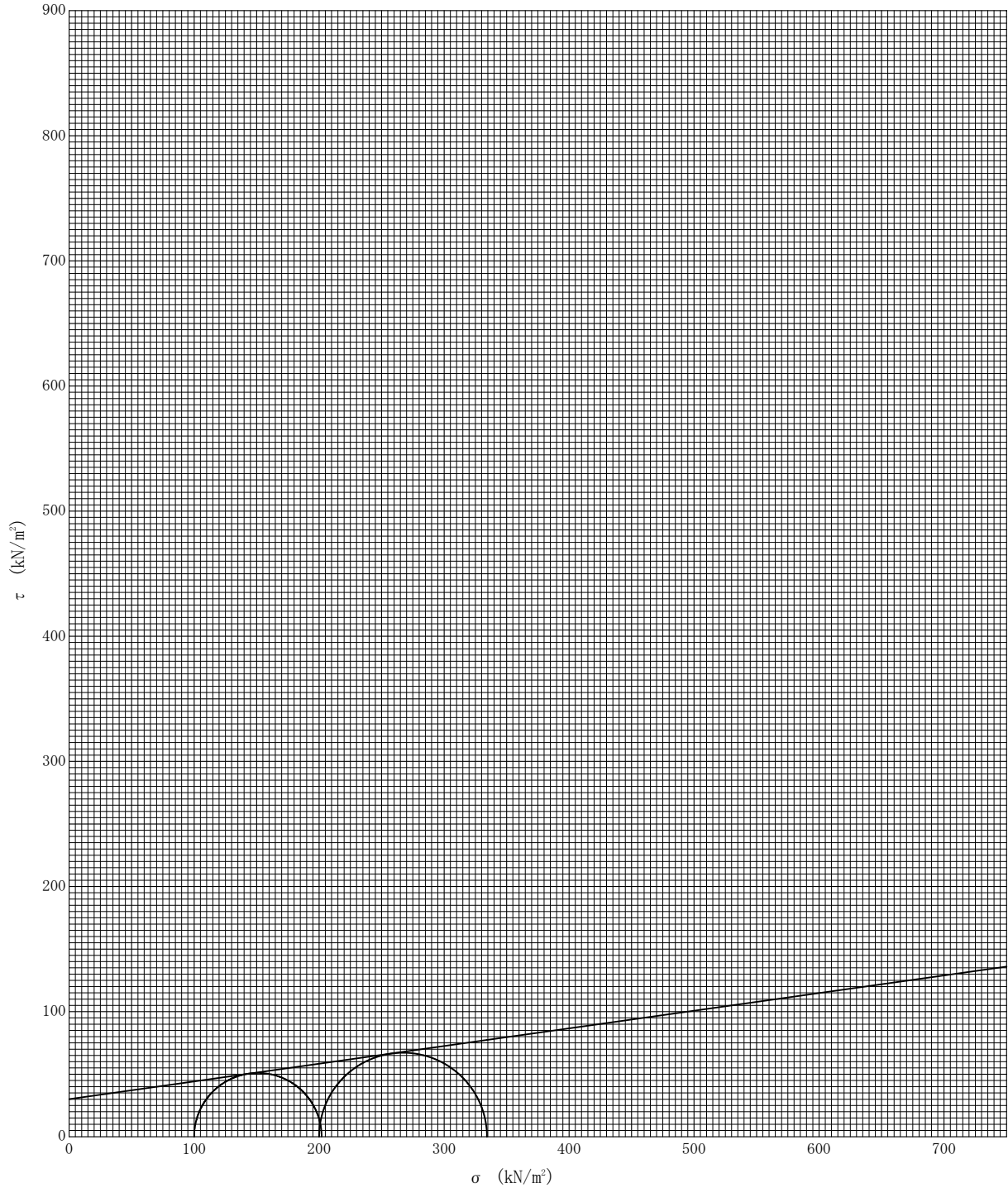
試料番号 (深さ)

1-T-1 (2.50~3.25m)

試験者

近藤 三明

強度定数 応力範囲	全 応 力			有 効 応 力	
	$c_u$ kN/m <sup>2</sup>	$\phi_u$ °	$\tan \phi_u$	$c'$ kN/m <sup>2</sup>	$\phi'$ °
正 規 圧 密 領 域					
過 圧 密 領 域	30.1	8.04	0.141		



特記事項

JGS	0520	土の三軸試験の供試体作製・設置	
-----	------	-----------------	--

調査件名 ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査) 試験年月日 2017年 3月 31日

試料番号(深さ) 1-D-1 (14.50~15.45m) 試験者 近藤 三明

供試体を用いる試験の基準番号と名称		JGS 0521 土の非圧密非排水(UU)三軸圧縮試験			
試料の状態 <sup>1)</sup>		乱さない	土粒子の密度 $\rho_s$ <sup>3)</sup> g/cm <sup>3</sup>	2.714	
供試体の作製 <sup>2)</sup>		トリミング法	液性限界 $W_L$ %	61.5	
土質名称			塑性限界 $W_P$ %	33.7	
供試体 No.		1	2	3	
初期状態	直 径 cm	5.00	4.99	5.00	
		5.00	5.00	5.00	
		5.00	4.99	5.00	
	平均直径 $D_i$ cm	5.00	4.99	5.00	
		9.92	9.90	9.90	
		9.93	9.90	9.91	
	平均高さ $H_i$ cm	9.93	9.90	9.91	
		体積 $V_i$ cm <sup>3</sup>	194.98	193.61	194.58
		含水比 $w_i$ %	51.7	49.7	48.8
	質量 $m_i$ g	329.00	331.95	332.41	
		湿潤密度 $\rho_{wi}$ <sup>3)</sup> g/cm <sup>3</sup>	1.687	1.715	1.708
		乾燥密度 $\rho_{di}$ <sup>3)</sup> g/cm <sup>3</sup>	1.112	1.146	1.148
	間隙比 $e_i$ <sup>3)</sup>	1.441	1.368	1.364	
		飽和度 $S_{ri}$ <sup>3)</sup> %	97.4	98.6	97.1
設置・飽和過程	軸変位量の測定方法		外部変位計によって測定		
	設置時の軸変位量 cm		0.00	0.00	0.00
	飽和過程の軸変位量 cm		0.00	0.00	0.00
	軸変位量 $\Delta H_i$ <sup>5)</sup> cm		0.00	0.00	0.00
	体積変化量の測定方法		計算による		
	設置時の体積変化量 cm <sup>3</sup>		0.00	0.00	0.00
	飽和過程の体積変化量 cm <sup>3</sup>		0.00	0.00	0.00
圧密前(試験前)	体積変化量 $\Delta V_i$ <sup>5)</sup> cm <sup>3</sup>		0.00	0.00	0.00
	高 さ $H_0$ cm		9.93	9.90	9.91
	直 径 $D_0$ cm		5.00	4.99	5.00
	体 積 $V_0$ cm <sup>3</sup>		194.98	193.61	194.58
	乾燥密度 $\rho_{d0}$ <sup>3)</sup> g/cm <sup>3</sup>		1.112	1.146	1.148
	間隙比 $e_0$ <sup>3)</sup>		1.441	1.368	1.364
炉乾燥後	相 対 密 度 $D_{r0}$ <sup>3)</sup> %				
	容 器 No.		926	930	857
	(炉乾燥供試体+容器)質量 g		316.92	321.73	323.44
	容 器 質 量 g		100.00	100.00	100.00
	炉乾燥質量 $m_s$ g		216.92	221.73	223.44

特記事項

- 1) 試料の採取方法、試料の状態(塊状、凍結、ときはぐされた)等を記載する。
- 2) トリミング法、負圧法の種別、凍結試料の場合は解凍方法等を記載する。
- 3) 必要に応じて記載する。
- 4) 必要に応じて粘性土の場合は液性限界、塑性限界、砂質土の場合は最小乾燥密度、最大乾燥密度等を記載する。
- 5) 設置時の変化と飽和過程およびB値測定過程での変化を合わせる。

調査件名

ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査)

試験年月日


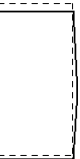
2017年 3月 31日

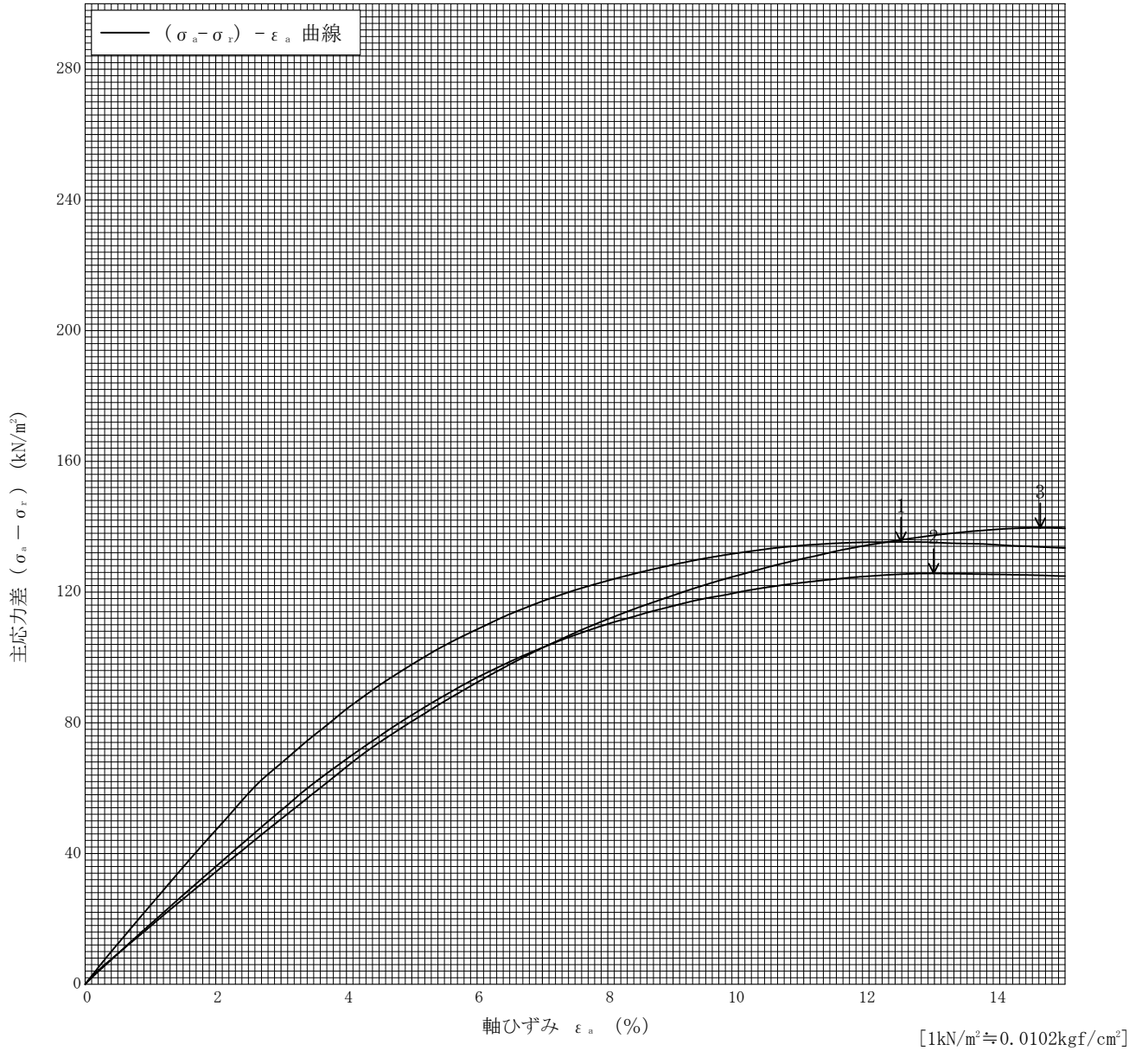
試料番号 (深さ)

1-D-1 (14.50~15.45m)

試験者

近藤 三明

土 質 名 称		供 試 体 No.		1	2	3	
液性限界 $W_L$ %	61.5	セル圧・圧密応力 $\text{kN/m}^2$		50.0	100.0	200.0	
塑性限界 $W_p$ %	33.7	背 圧 $u_b$ $\text{kN/m}^2$		0.0	0.0	0.0	
ひずみ速度 %/min	1.00	圧縮強さ $(\sigma_a - \sigma_r)_{\max}$ $\text{kN/m}^2$		135.3	125.7	139.7	
特記事項 1) 必要に応じて粘性土の場合は液性限界, 塑性限界, 砂質土の場合は最小乾燥密度, 最大乾燥密度等を記載する。	主 応 力 差 最 大 時	軸ひずみ $\varepsilon_{af}$ %		12.49	12.99	14.62	
		CU	間 隙 水 圧 $u_f$ $\text{kN/m}^2$				
			有効軸方向応力 $\sigma'_{af}$ $\text{kN/m}^2$				
			有効側方向応力 $\sigma'_{rf}$ $\text{kN/m}^2$				
		CD	体積ひずみ $\varepsilon_{vf}$ %				
			間 隙 比 $e_f$				
		供試体の破壊状況					



調査件名

ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査)

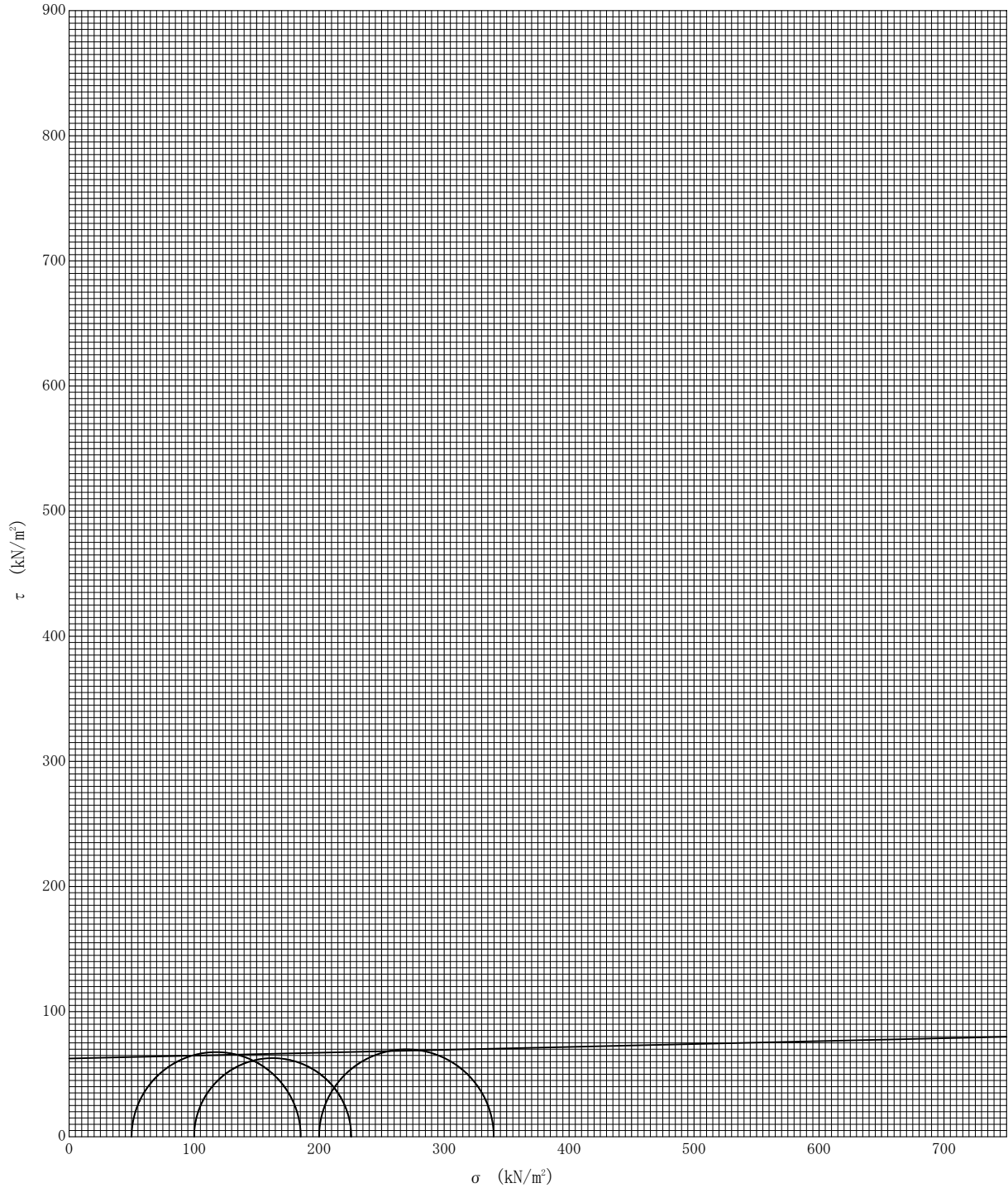
試験年月日

2017年 3月 31日

試料番号 (深さ) 1-D-1 (14.50～15.45m)

試験者 近藤 三明

強度定数 応力範囲	全 応 力			有 効 応 力	
	$c_u$ kN/m <sup>2</sup>	$\phi_u$ °	$\tan \phi_u$	$c'$ kN/m <sup>2</sup>	$\phi'$ °
正 規 圧 密 領 域					
過 圧 密 領 域	62.6	1.32	0.023		



特記事項

JGS	0520	土の三軸試験の供試体作製・設置	
-----	------	-----------------	--

調査件名 ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査) 試験年月日 2017年 3月 30日

試料番号(深さ) 2-T-1 (8.50~10.20m) 試験者 近藤 三明

供試体を用いる試験の基準番号と名称		JGS 0521 土の非圧密非排水(UU)三軸圧縮試験			
試料の状態 <sup>1)</sup>		乱さない	土粒子の密度 $\rho_s$ <sup>3)</sup> g/cm <sup>3</sup>		2.722
供試体の作製 <sup>2)</sup>		トリミング法	液性限界 $W_L$ % <sup>4)</sup>		NP
土質名称			塑性限界 $W_P$ % <sup>4)</sup>		NP
供試体 No.		1	2	3	
初期状態	直 径 cm	7.56	7.50	7.50	
		7.63	7.49	7.53	
		7.73	7.53	7.59	
	平均直径 $D_i$ cm	7.64	7.51	7.54	
	高 さ cm	13.45	11.30	12.82	
		13.35	11.10	12.78	
	平均高さ $H_i$ cm	13.40	11.20	12.80	
	体 積 $V_i$ cm <sup>3</sup>	614.30	496.12	571.53	
	含 水 比 $w_i$ %	20.1	16.8	17.9	
	質 量 $m_i$ g	1181.10	982.00	1056.20	
	湿 潤 密 度 $\rho_{wi}$ <sup>3)</sup> g/cm <sup>3</sup>	1.923	1.979	1.848	
	乾 燥 密 度 $\rho_{di}$ <sup>3)</sup> g/cm <sup>3</sup>	1.601	1.694	1.567	
	間 隙 比 $e_i$ <sup>3)</sup>	0.700	0.607	0.737	
	飽 和 度 $S_{ri}$ <sup>3)</sup> %	78.2	75.3	66.1	
	相 対 密 度 $D_{ri}$ <sup>3)</sup> %				
設置・飽和過程	軸変位量の測定方法		外部変位計によって測定		
	設置時の軸変位量 cm	0.00	0.00	0.00	
	飽和過程の軸変位量 cm	0.00	0.00	0.00	
	軸 変 位 量 $\Delta H_i$ <sup>5)</sup> cm	0.00	0.00	0.00	
	体積変化量の測定方法		計算による		
	設置時の体積変化量 cm <sup>3</sup>	0.00	0.00	0.00	
	飽和過程の体積変化量 cm <sup>3</sup>	0.00	0.00	0.00	
圧密前(試験前)	体 積 変 化 量 $\Delta V_i$ <sup>5)</sup> cm <sup>3</sup>	0.00	0.00	0.00	
	高 さ $H_0$ cm	13.40	11.20	12.80	
	直 径 $D_0$ cm	7.64	7.51	7.54	
	体 積 $V_0$ cm <sup>3</sup>	614.30	496.12	571.53	
	乾 燥 密 度 $\rho_{d0}$ <sup>3)</sup> g/cm <sup>3</sup>	1.601	1.694	1.567	
	間 隙 比 $e_0$ <sup>3)</sup>	0.700	0.607	0.737	
炉乾燥後	相 対 密 度 $D_{r0}$ <sup>3)</sup> %				
	容 器 No.	735	779	790	
	(炉乾燥供試体+容器)質量 g	1083.40	940.80	995.80	
	容 器 質 量 g	100.00	100.00	100.00	
	炉 乾 燥 質 量 $m_s$ g	983.40	840.80	895.80	

特記事項

- 1) 試料の採取方法、試料の状態(塊状、凍結、ときほぐされた)等を記載する。
- 2) トリミング法、負圧法の種別、凍結試料の場合は解凍方法等を記載する。
- 3) 必要に応じて記載する。
- 4) 必要に応じて粘性土の場合は液性限界、塑性限界、砂質土の場合は最小乾燥密度、最大乾燥密度等を記載する。
- 5) 設置時の変化と飽和過程およびB値測定過程での変化を合わせる。

調査件名

ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査)

試験年月日


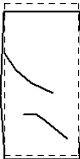
2017年 3月 30日

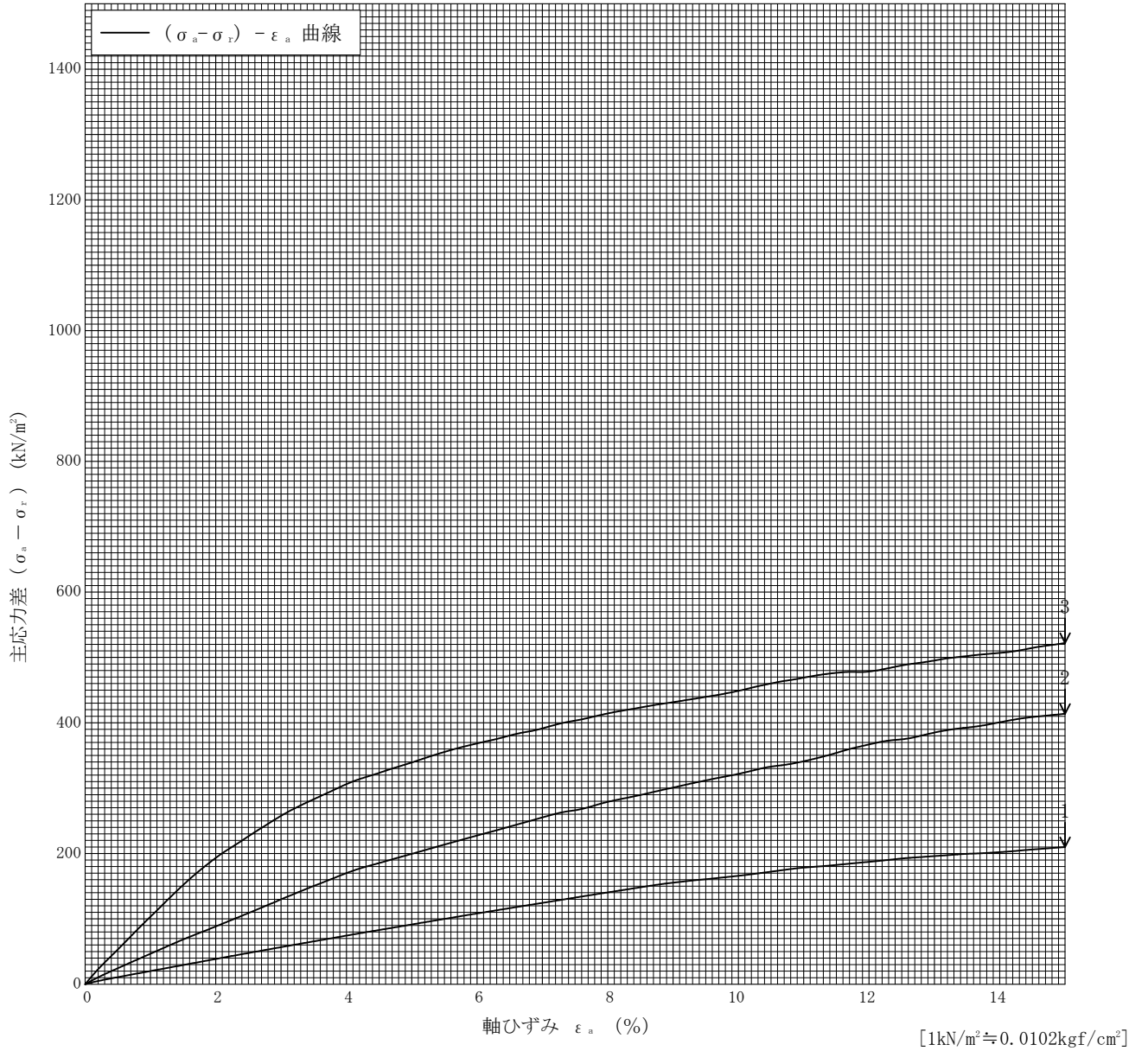
試験番号 (深さ)

2-T-1 (8.50~10.20m)

試験者

近藤 三明

土 質 名 称		供 試 体 No.		1	2	3	
液性限界 $W_L$ %	NP	セル圧・圧密応力 $kN/m^2$		100.0	200.0	300.0	
塑性限界 $W_p$ %	NP	背 圧 $u_b$ $kN/m^2$		0.0	0.0	0.0	
ひずみ速度 %/min	1.00	圧縮強さ $(\sigma_a - \sigma_r)_{max}$ $kN/m^2$		209.8	413.7	522.1	
特記事項 1) 必要に応じて粘性土の場合は液性限界, 塑性限界, 砂質土の場合は最小乾燥密度, 最大乾燥密度等を記載する。	主 応 力 差 最 大 時	軸ひずみ $\varepsilon_{af}$ %		15.00	15.00	15.00	
		CU	間隙水圧 $u_f$ $kN/m^2$				
			有効軸方向応力 $\sigma'_{af}$ $kN/m^2$				
			有効側方向応力 $\sigma'_{rf}$ $kN/m^2$				
		CD	体積ひずみ $\varepsilon_{vf}$ %				
			間 隙 比 $e_f$				
		供試体の破壊状況					



調査件名

ごみ中間処理施設整備に係わる環境影響評価等支援業務委託(地質調査)

試験年月日

2017年 3月 30日

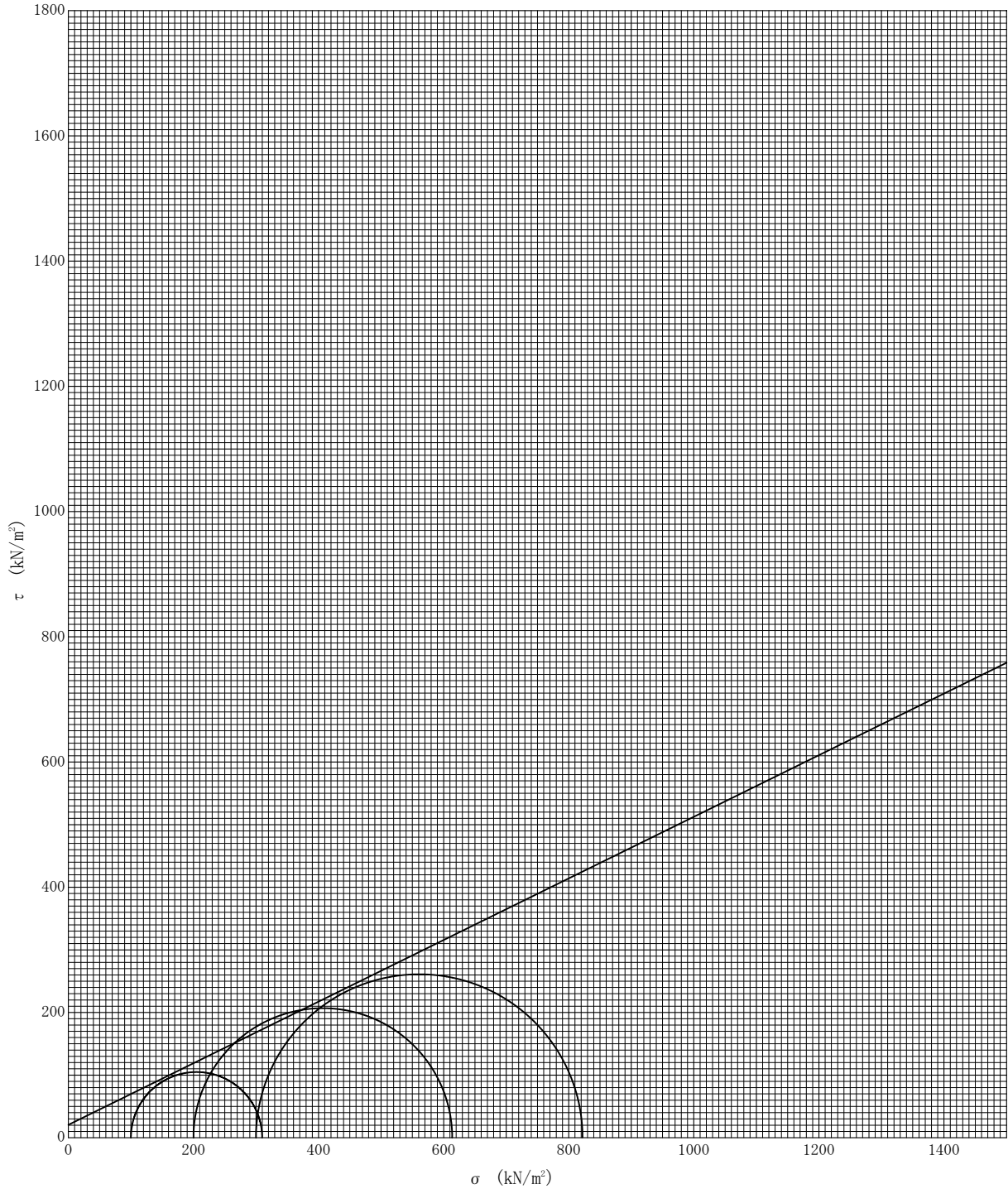
試料番号 (深さ)

2-T-1 (8.50~10.20m)

試験者

近藤 三明

強度定数 応力範囲	全 応 力			有 効 応 力	
	$c_u$ kN/m <sup>2</sup>	$\phi_u$ °	$\tan \phi_u$	$c'$ kN/m <sup>2</sup>	$\phi'$ °
正 規 圧 密 領 域					
過 圧 密 領 域	20.5	26.20	0.492		



特記事項

## 7.水道水質分析結果

## 水質検査結果書

報告書 No. 012017046C0044-2R

発行年月日 2017年5月24日

〒 243-0017

神奈川県厚木市栄町1-16-15 厚木商工会議所4F

厚木愛甲環境施設組合

御中



クリタ分析センター 株式会社

厚木事業所：神奈川県厚木市森の里若宮7番1号

〒 243-0124 電話 046(206)4241(代)

厚生労働大臣登録水質検査機関 第192号

水質検査責任者 首藤 三郎

水質検査の結果を以下のとおり報告いたします。

建築物の名称	---	試料名	B-1	残留塩素	0.05mg/L未満
所在地	厚木市金田	採水日	2017年4月12日	採水時間	10:30
採水場所	新ごみ中間処理設備	採水者	今井 智康	当日の天候	雨
検体受理月日	2017年4月12日	検査終了月日	2017年4月26日	前日の天候	晴れ
		採水時の水温	18℃	採水時の気温	---

項目	結果	基準値	項目	結果	基準値
1 一般細菌	6400	100個/mL以下	27 総トリハロメタン	0.01 未満	0.1mg/L以下
2 大腸菌	不検出	不検出	28 トリクロ酢酸	0.002 未満	0.03mg/L以下
3 カドミウム及びその化合物	0.0003 未満	0.003mg/L以下	29 ブロモジクロロメタン	0.001 未満	0.03mg/L以下
4 水銀及びその化合物	0.00005 未満	0.0005mg/L以下	30 ブロモホルム	0.001 未満	0.09mg/L以下
5 セレン及びその化合物	0.001 未満	0.01mg/L以下	31 ホルムアルデヒド	0.008 未満	0.08mg/L以下
6 鉛及びその化合物	0.001 未満	0.01mg/L以下	32 亜鉛及びその化合物	0.01 未満	1.0mg/L以下
7 ヒ素及びその化合物	0.001 未満	0.01mg/L以下	33 アルミニウム及びその化合物	0.02 未満	0.2mg/L以下
8 六価クロム化合物	0.005 未満	0.05mg/L以下	34 鉄及びその化合物	0.02	0.3mg/L以下
9 亜硝酸態窒素	0.005	0.04mg/L以下	35 銅及びその化合物	0.01 未満	1.0mg/L以下
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001 未満	0.01mg/L以下	36 ナトリウム及びその化合物	7.5	200mg/L以下
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	1	10mg/L以下	37 マンガン及びその化合物	0.005 未満	0.05mg/L以下
12 フッ素及びその化合物	0.08 未満	0.8mg/L以下	38 塩化物イオン	4.3	200mg/L以下
13 有機素及びその化合物	0.1 未満	1.0mg/L以下	39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	102	300mg/L以下
14 四塩化炭素	0.0002 未満	0.002mg/L以下	40 蒸発残留物	125	500mg/L以下
15 1,4-ジオキサン	0.005 未満	0.05mg/L以下	41 陰イオン界面活性剤	0.02 未満	0.2mg/L以下
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004 未満	0.04mg/L以下	42 ジェオスミン	0.000001 未満	0.00001mg/L以下
17 ジクロロメタン	0.002 未満	0.02mg/L以下	43 2-メチルイソボルネオール	0.000001 未満	0.00001mg/L以下
18 テトラクロロエチレン	0.001 未満	0.01mg/L以下	44 非イオン界面活性剤	0.005 未満	0.02mg/L以下
19 トリクロロエチレン	0.001 未満	0.01mg/L以下	45 フェノール類	0.0005 未満	0.005mg/L以下
20 ベンゼン	0.001 未満	0.01mg/L以下	46 有機物	0.2 未満	3mg/L以下
21 塩素酸	0.04 未満	0.6mg/L以下	47 pH値 [ 21℃ ]	7.5	5.8~8.6
22 クロ酢酸	0.002 未満	0.02mg/L以下	48 味	異常なし	異常でないこと
23 クロホルム	0.001 未満	0.06mg/L以下	49 臭気	異常なし	異常でないこと
24 ジクロロ酢酸	0.002 未満	0.03mg/L以下	50 色度	1.9	5度以下
25 ジブロモクロメタン	0.001 未満	0.1mg/L以下	51 濁度	0.7	2度以下
26 臭素酸	0.001 未満	0.01mg/L以下		-以下余白-	

判 定	水道法に基づく水質基準に ( --- )		
基準をはずれた項目			
コード	クリタ分析センター株式会社 70205/BE174040	依頼者	M00005 今井 智康
送付先	営業部営業一課神奈川営業所		

- 備考 1. 結果の単位については、それぞれの項目毎に基準の単位と同一。  
 2. 分析方法は、残留塩素については平成15年厚生労働省告示第318号、  
 その他の項目については平成15年厚生労働省告示第261号による。  
 3. 残留塩素は、採取者による採水時の測定結果である。  
 4. 原水のため判定なし。

水質検査者		
		成瀬

## 水質検査結果書

報告書 No. 012017046C0044-1R

発行年月日 2017年5月24日

〒 243-0017

神奈川県厚木市栄町1-16-15 厚木商工会議所4F

厚木愛甲環境施設組合

御中



クリタ分析センター 株式会社

厚木事業所：神奈川県厚木市森の里若宮7番1号

〒 243-0124 電話 046(266)1211(代)

厚生労働大臣登録水質検査機関 第192号

水質検査責任者 首藤 理三郎

水質検査の結果を以下のとおり報告いたします。

建築物の名称	---	試料名	B-2	残留塩素	0.05mg/L未満
所在地	厚木市金田	採水日	2017年4月12日	採水時間	12:30
採水場所	緑地帯	採水者	今井 智康	当日の天候	雨
検体受理月日	2017年4月12日	検査終了月日	2017年4月26日	前日の天候	晴れ
		採水時の水温	18℃	採水時の気温	---

項目	結果	基準値	項目	結果	基準値
1 一般細菌	3800	100個/mL以下	27 総トリハロメタン	0.01 未満	0.1mg/L以下
2 大腸菌	不検出	不検出	28 トリクロ酢酸	0.002 未満	0.03mg/L以下
3 カドミウム及びその化合物	0.0003 未満	0.003mg/L以下	29 ブロモジクロロメタン	0.001 未満	0.03mg/L以下
4 水銀及びその化合物	0.00005 未満	0.0005mg/L以下	30 ブロホルム	0.001 未満	0.09mg/L以下
5 セレン及びその化合物	0.001 未満	0.01mg/L以下	31 ホルムアルデヒド	0.008 未満	0.08mg/L以下
6 鉛及びその化合物	0.001 未満	0.01mg/L以下	32 亜鉛及びその化合物	0.01 未満	1.0mg/L以下
7 ヒ素及びその化合物	0.001 未満	0.01mg/L以下	33 アルミニウム及びその化合物	0.14	0.2mg/L以下
8 六価クロム化合物	0.005 未満	0.05mg/L以下	34 鉄及びその化合物	0.12	0.3mg/L以下
9 亜硝酸態窒素	0.010	0.04mg/L以下	35 銅及びその化合物	0.01 未満	1.0mg/L以下
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001 未満	0.01mg/L以下	36 ナトリウム及びその化合物	12.1	200mg/L以下
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	3	10mg/L以下	37 マンガン及びその化合物	0.072	0.05mg/L以下
12 フッ素及びその化合物	0.08 未満	0.8mg/L以下	38 塩化物イオン	11.2	200mg/L以下
13 水素素及びその化合物	0.1 未満	1.0mg/L以下	39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	156	300mg/L以下
14 四塩化炭素	0.0002 未満	0.002mg/L以下	40 蒸発残留物	227	500mg/L以下
15 1,4-ジオキサン	0.005 未満	0.05mg/L以下	41 陰イオン界面活性剤	0.02 未満	0.2mg/L以下
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004 未満	0.04mg/L以下	42 ジェオスミン	0.000001 未満	0.00001mg/L以下
17 ジクロロメタン	0.002 未満	0.02mg/L以下	43 2-メチルイソボルネオール	0.000001 未満	0.00001mg/L以下
18 テトラクロロエチレン	0.001 未満	0.01mg/L以下	44 非イオン界面活性剤	0.005 未満	0.02mg/L以下
19 トリクロロエチレン	0.001 未満	0.01mg/L以下	45 フェノール類	0.0005 未満	0.005mg/L以下
20 ベンゼン	0.001 未満	0.01mg/L以下	46 有機物	0.7	3mg/L以下
21 塩素酸	0.12	0.6mg/L以下	47 pH値 [ 21℃ ]	7.0	5.8~8.6
22 クロ酢酸	0.002 未満	0.02mg/L以下	48 味	測定不能	異常でないこと
23 クロホルム	0.001 未満	0.06mg/L以下	49 臭気	土臭いにおい	異常でないこと
24 ジクロロ酢酸	0.002 未満	0.03mg/L以下	50 色度	10	5度以下
25 ジブromクロロメタン	0.001 未満	0.1mg/L以下	51 濁度	3.5	2度以下
26 臭素酸	0.001 未満	0.01mg/L以下		-以下余白-	

判 定	水道法に基づく水質基準に ( --- )
基準をはずれた項目	

コード	クリタ分析センター株式会社 70205/BE174040	依頼者	M00005 今井 智康
送付先	営業部営業一課神奈川営業所		

- 備考 1. 結果の単位については、それぞれの項目毎に基準の単位と同一。  
2. 分析方法は、残留塩素については平成15年厚生労働省告示第318号、  
その他の項目については平成15年厚生労働省告示第261号による。  
3. 残留塩素は、採取者による採水時の測定結果である。  
4. 原水のため判定なし。

水質検査者





## 8.ボイラ水のための 水質分析結果

## 計量証明書

1/2

〒 243-0017	A0940
神奈川県厚木市栄町1-16-15 厚木商工会議所4F	
厚木愛甲環境施設組合	
殿	



発行年月日	2017年4月19日	No	04201704100646R
 <b>クリタ分析センター</b> 株式会社 神奈川県厚木市森の里若宮7番1号 神奈川県知事 第180号 環境計量士 比江 森 康夫		 計量証明事業者：クリタ分析センター株式会社 茨城県つくば市高野台二丁目8番地14号	

試料受付番号	1322	-以下余白-	-以下余白-	-以下余白-	-以下余白-	計量方法
設備番号	—					I .JIS-K-0101 II .JIS-B-8224 III .社内規格
試料種類	—					
設備名	B-1					
試料採取場所	—					
試料採取年月日	2017/04/12					
時刻	12:30					(単位:mg/l)
1	*電気伝導率(mS/m)	23.5				I .12
2	pH(25℃)	8.0				I .11.1
3	酸消費量(8.3)(CaCO <sub>3</sub> )	2未満				I .13.2
4	酸消費量(4.8)(CaCO <sub>3</sub> )	94				I .13.1
5	全硬度(CaCO <sub>3</sub> )	106				III
6	カルシウム硬度(CaCO <sub>3</sub> )	74				III
7	塩化物イオン	4				III
8	硫酸イオン	18.4				III
9	イオン状シリカ	28				III
10	りん酸イオン(PO <sub>4</sub> <sup>3-</sup> )	1未満				III
11	全りん	0.03				I .43.3.1
12	鉄	0.10				III
13	マンガン	0.05未満				I .58.4
14	アンモニウムイオン	0.1未満				I .36.2
15	硝酸イオン	6.2				III
16	*濁度(度)	1.1				I .9.2
17	*色度(度)	5.0未満				上水試験方法Ⅱ-3.6.3
18	TOC	0.3未満				I .20.2

新ごみ中間処理施設用地 ボイラ用水

試料採取:弊社採取

\*印の項目は計量法 107 条の計量証明対象外である。 未満の表記は試料における計量の結果が定量下限値未満であることを示す。

コード	70205/BE174040	担当者	M00005 今井 智康	 
送付先	クリタ分析センター株式会社 営業部営業一課神奈川営業所			

004859

## 2/2

004861

## 9.室内土質試験写真



土粒子の密度試験



含水比試験



ふるい分析



## 沉降分析



## 液性限界試験



## 塑性限界試験



湿潤密度試験



圧密試験



三軸UU試験



No. 1-D-1



No. 1-T-1



No. 2-T-1

## 10.現場記録写真



No. 1

B-1

施工前



No. 2

B-1

搬入状況



No. 3

B-1

足場仮設状況



No. 4

B-1

全景

---

---

---

---

---

---

---

---



No. 5

B-1

標準貫入試験

---

---

---

---

---

---

---

---



No. 6

B-1

サンプリング1

シンワールサンプリング

---

---

---

---

---

---

---

---



No. 7

B-1

サンプリング試料1

採取区間

GL-2.50~3.25m



No. 8

B-1

孔内水平載荷試験

試験区間

GL-5.75m



No. 9

B-1

サンプリング2

デニソンサンプリング



No. 10

B-1

サンプリング試料2

採取区間

GL-14.50~15.45m



No. 11

B-1

孔内水平載荷試験

試験区間

GL-14.00m



No. 12

B-1

残尺



No. 13

B-1

検尺



No. 14

B-1

井戸材検尺



No. 15

B-1

井戸材建て込み状況



No. 16

B-1

フィルター材充填状況

矽砂3号



No. 17

B-1

遮水材充填状況

ベントナイトペレット



No. 18

B-1

孔内洗浄状況

エアリフト



No. 19

B-1

現場透水試験

試験区間

GL-20.50~25.00m



No. 20

B-1

施工後



No. 21

B-1

泥水処理



GL-1. 15m

B-1



GL-2. 15m

B-1



GL-3. 40m

B-1



GL-4.00m

B-1



GL-5.15m

B-1



GL-6.15m

B-1



GL-7.15m

B-1



GL-8.15m

B-1



GL-9.15m

B-1



GL-10. 15m

B-1



GL-11. 15m

B-1



GL-12. 15m

B-1



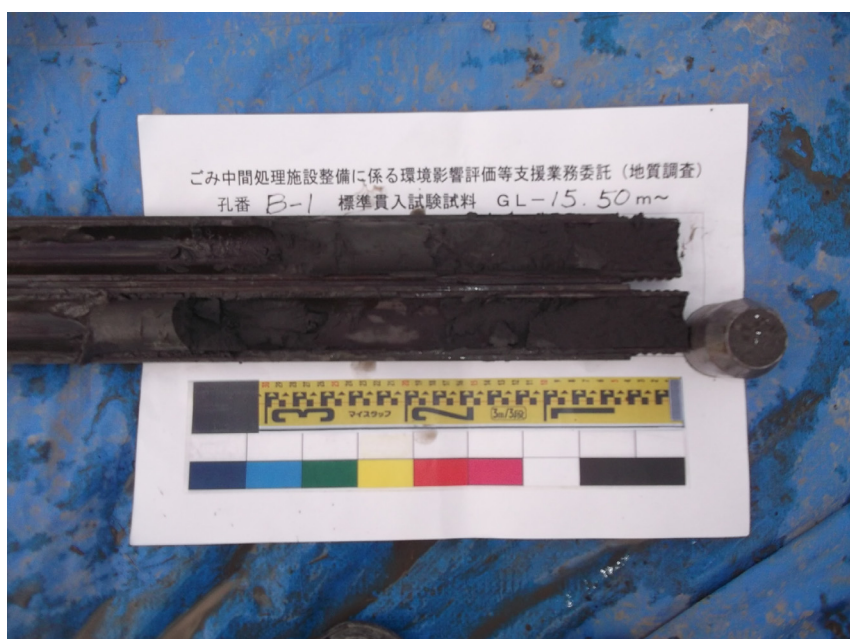
GL-13. 15m

B-1



GL-14. 15m

B-1



GL-15. 50m

B-1



GL-16. 15m

B-1



GL-17. 15m

B-1



GL-18. 15m

B-1



GL-19.15m

B-1



GL-20.15m

B-1



GL-21.00m

B-1



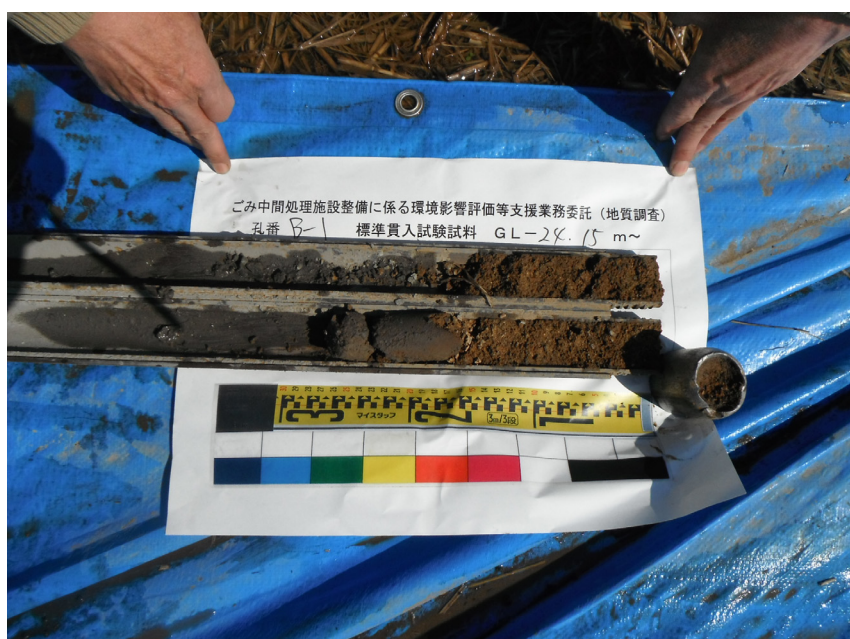
GL-22.00m

B-1



GL-23.00m

B-1



GL-24.15m

B-1



GL-25.00m

B-1



No. 1

B-2

施工前



No. 2

B-2

仮設状況



No. 3

B-2

全景





No. 7

B-2

現場透水試験

試験区間

GL-14.00~14.50m



No. 8

B-2

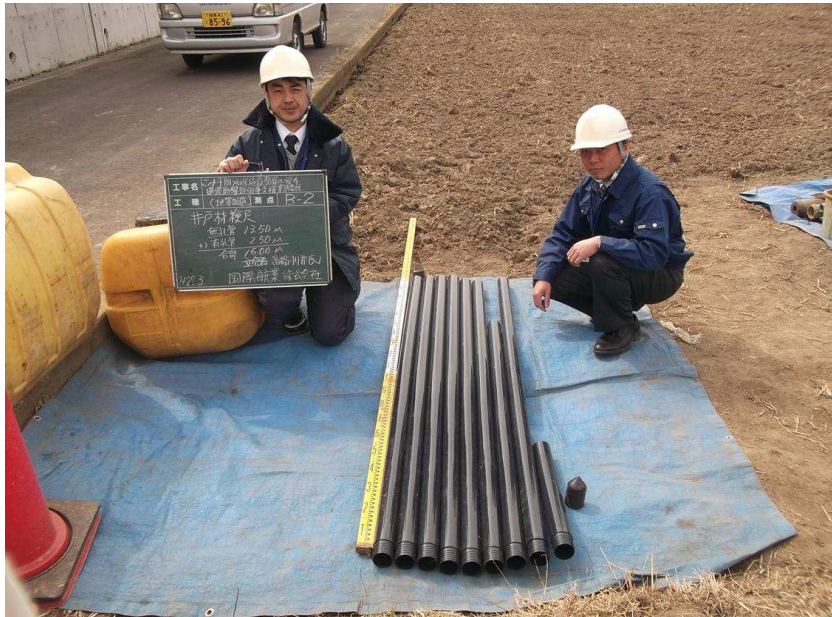
残尺



No. 9

B-2

検尺



No. 10

B-2

井戸材検尺

---

---

---

---

---

---

---

---



No. 11

B-2

井戸材建て込み状況

---

---

---

---

---

---

---

---



No. 12

B-2

フィルター材充填状況

硅砂3号

---

---

---

---

---

---

---

---



No. 13

B-2

遮水材充填状況

ベントナイトペレット



No. 14

B-2

孔内洗浄状況

エアリフト



No. 15

B-2

施工後



No. 16

B-2

泥水处理状況

余 白

余 白



GL-1.15m

B-2



GL-2.15m

B-2



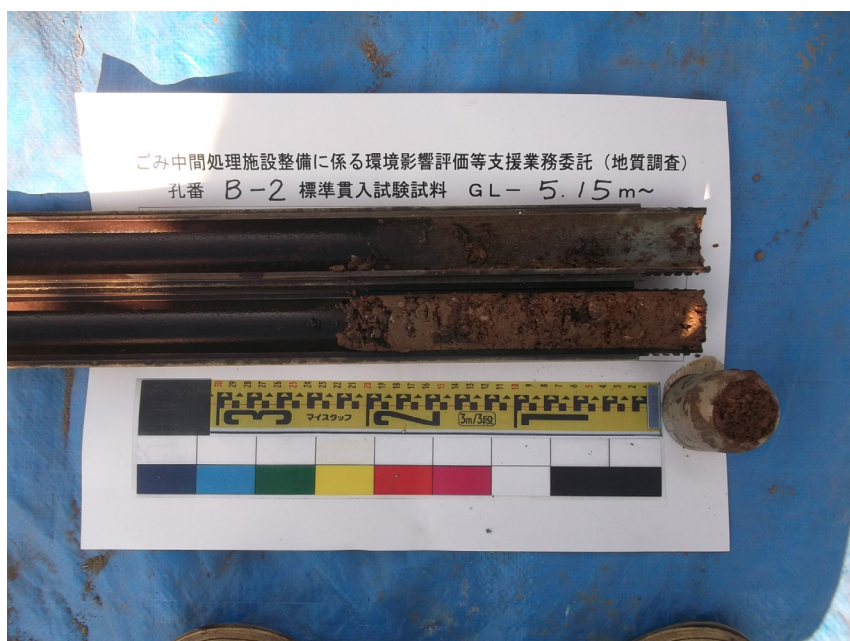
GL-3.15m

B-2



GL-4.15m

B-2



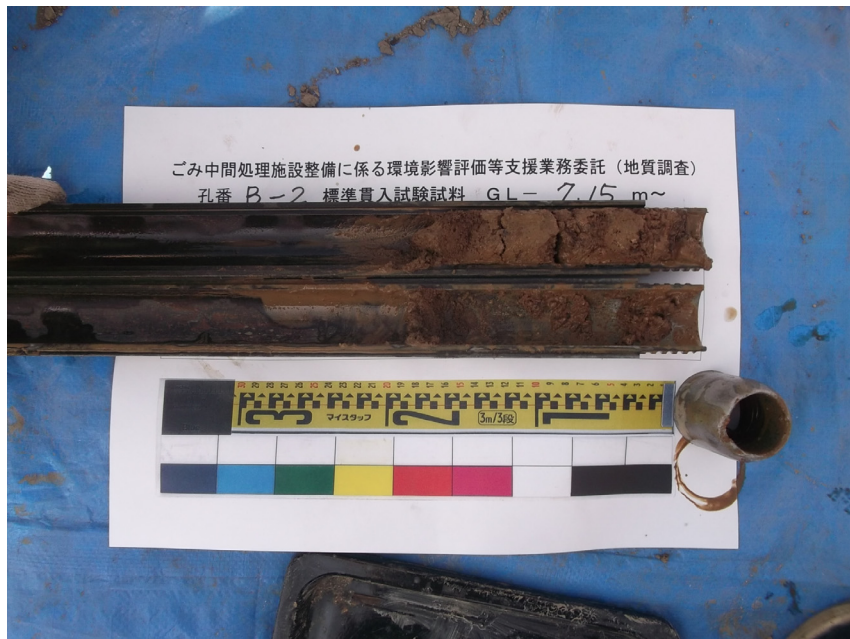
GL-5.15m

B-2



GL-6.15m

B-2



GL-7.15m

B-2



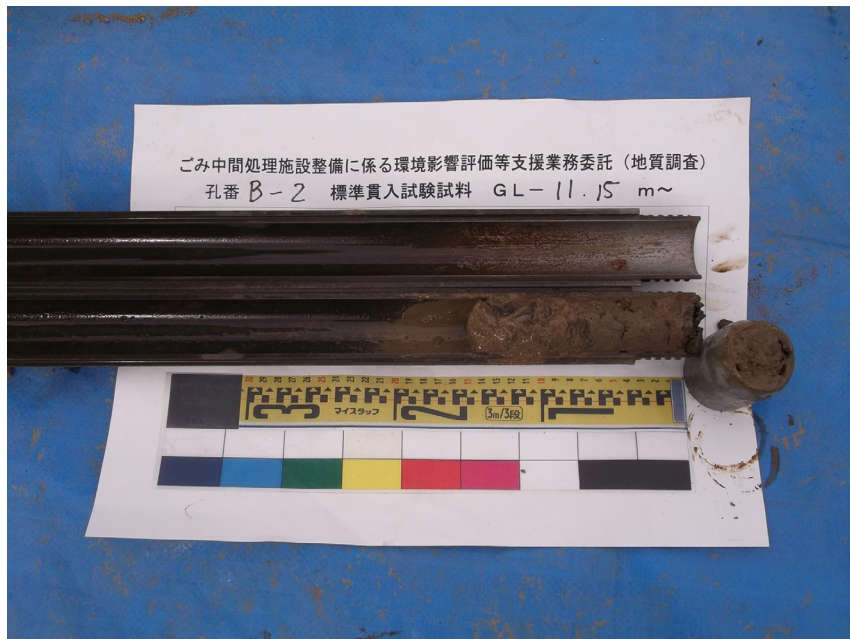
GL-8.15m

B-2



GL-10.15m

B-2



GL-11.15m

B-2



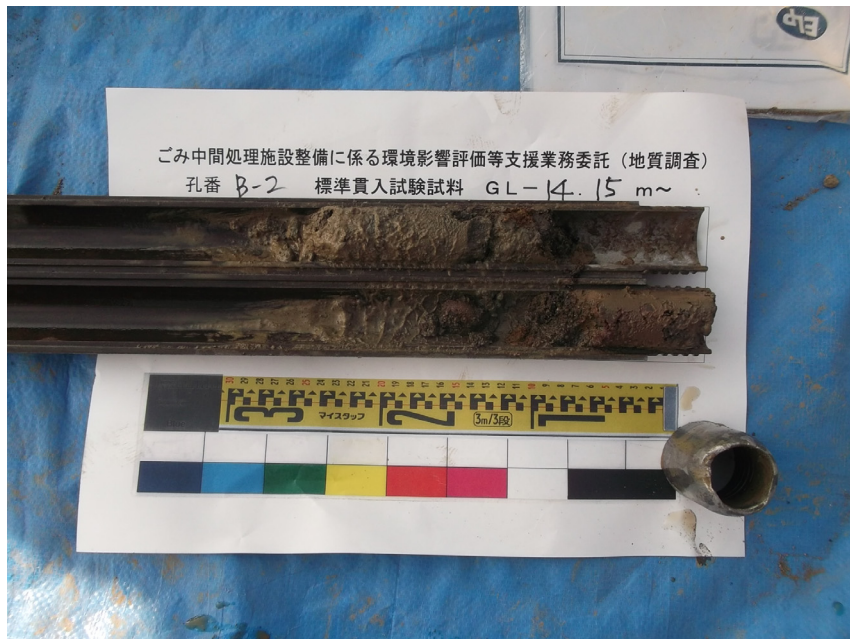
GL-12.15m

B-2



GL-13.15m

B-2



GL-14.15m

B-2



GL-15.15m

B-2